

文系学部
新設記念

地域創造人材育成 奨学金

合格者
全員

以下の
選抜の地域創造学部 地域創造学科(認可申請中)(※)の

総合型選抜

学校推薦型選抜

給付
金額

48万円 給付 **返還不要**
(年額12万円×4年間)

期間

4年間

※各学年の進級時に継続審査を行います。継続審査の結果、対象外となった場合、以降の奨学金の資格を失います。
※本制度は変更となる場合があります。

2027年4月、
新しい学びが
始まります。

2027年4月、北科大初の文系学部「地域創造学部(認可申請中)(※)」が誕生します。新設を記念して、第1期生として入学する方「全員」に奨学金を給付します。学部をつくるのは、他でもないキミたち。新しいステージで、最高の4年間をスタートさせよう!

(※) 学部学科名称を含めて予定であり、計画変更の可能性があります。

知りたいこと、LINEで聞こう!
LINE チャット
個別相談

詳しくはこちら

大学のことはもちろん、受験内容や学生生活の「気になること」にLINEでお答えします。
どんな小さな悩みや疑問でも大丈夫。
お気軽にご相談ください!

相談日

毎週火・木/8:30~16:30(祝日除く)



ACCESS

JR手稲駅 → 前田キャンパス
・バス/約9分
・タクシー/約5分
・徒歩/約25分

各駅 → JR手稲駅(快速)

・札幌駅から約10分
・小樽駅から約22分
・新千歳空港駅から約50分

北海道科学大学

〒006-8585 北海道札幌市手稲区前田7条15丁目4-1
入試広報課 ☎0120-248-059
TEL: 011-688-2381 FAX: 011-688-2392
HP: <https://www.hus.ac.jp/entrance>

+Professional

コミュニケーション力、課題発見解決力、自己実現力、ヒューマニティといった基盤能力を基に、専門性を身につけた人材を育成します。

すべての設置校に共通する、わたしたちのスローガンです。

※北海道科学大学
北海道科学大学高等学校
北海道自動車学校

北海道科学大学
受験ガイド
2027

+Professional

北海道科学大学
+Professional

受験のポイント

POINT 01

入学検定料の納入は1度だけ

入学検定料免除制度

本学の2027年度選抜に出願し、一度入学検定料を納入している方は、同年度内選抜に再出願する場合の2回目以降の入学検定料が免除されます。

POINT 02

最大9学科の併願が可能

学科の併願について

一般選抜[前期]1日目・2日目及び大学入学共通テスト利用選抜[前期]に出願する場合、学部にかかわらず最大9学科の併願が可能です。

POINT 03

選べる試験会場

全国各地で実施

学校推薦型選抜・自己推薦型選抜、一般選抜[前期]では、本学会場を含め道内・道外の会場で選抜試験を実施しています。出願の際に、希望の会場を選ぶことができます(出願完了後に変更はできません)。

POINT 04

条件に該当すると入学金が免除

入学金免除について

次の条件のいずれかに該当する場合は、入学金(20万円)が免除になります。

- 1 北海道科学大学高等学校の卒業生
- 2 対象校*の卒業(修了)生及び退学者
- 3 対象校*のいずれかを卒業(修了)した同窓生の子女
※同窓生の子女は、両親(父・母)のいずれかが卒業(修了)生の場合に適用されます。

*対象校:北海道科学大学(旧 北海道工業大学・旧 北海道薬科大学)、北海道科学大学短期大学部(旧 北海道自動車短期大学)、北海道総合電子専門学校(旧 北海道電波専門学校)

上記の内容は変更となる場合があります。

Pick up

2027年4月、手稲駅前に新キャンパス

情報科学部 経営情報学科(設置届出済)(※)

地域創造学部 地域創造学科(認可申請中)(※) が誕生します!

特設サイト



(※)学部学科名称を含めて予定であり、計画変更の可能性あります。

INDEX

北海道科学大学は、さまざまな選抜制度を導入しています。それぞれの特徴を理解して、あなたの強みを活かせる「自分らしい選抜制度」を選びましょう。

こんなあなたにおすすめ!

目標や将来やりたいことが決まっている

総合型選抜[Catalyze-カタライズ-]

- 自ら探究する力、自分の考えを言語化して表現する力を発揮したい
- 明確な将来のビジョンや自身の強みをアピールしたい

P.11

自身の強みを最大限に活かす

学校推薦型選抜[指定校]

- 本学が第一志望で、志望学科も決まっている
- 高校での成績や部活動など、高校時代の取り組みや自身の強みをアピールしたい

P.15

学校推薦型選抜[公募]

- 高校での成績や部活動など、高校時代の取り組みや自身の強みをアピールしたい
- 英語に関する取得済みの資格や検定試験を活かしたい
- 総合型選抜を同一年度内に受験している

P.17

自己推薦型選抜 [帰国子女][社会人][同窓生子女][女子特別枠]

- [帰国子女][社会人][同窓生子女][女子特別枠]の4つの区分から、出願要件を満たした区分に出願できる
- 面接で自身の強みをアピールしたい
- [女子特別枠]:工学部及び情報科学部への入学を強く希望している

P.19

学力で勝負する

一般選抜[前期]

- 指定教科を含む得点が高い教科で合否を判定するため、得意な教科を活かすことができる※
- 複数の学部・学科を併願したい
- スカラーシップ制度(本学独自の奨学金制度)の認定に挑戦したい

P.21

一般選抜[後期(学力型)]

- 指定教科を含む得点が高い教科で合否を判定するため、得意な教科を活かすことができる※
- 複数の学部・学科を併願したい

P.23

学力以外の能力も多角的に評価してほしい

一般選抜[後期(総合評価型)]

- 学力試験だけでなく、高校での成績や部活動など、高校時代の取り組みや自身の強みを面接でアピールしたい

P.23

大学入学共通テストを活用する

一般選抜(大学入学共通テスト利用選抜) [前期][後期]

- 大学入学共通テストの得点のみで受験したい

P.25

※合否判定に必要な指定教科や選考方法の詳細は、各選抜区分のページをご確認ください。

受験のポイント	P01	奨学金・表彰制度・教育ローン	P31
試験日程カレンダー	P03	アドミッション・ポリシー	P33
インターネット出願	P05	Q&A よくある質問	P39
入試データ	P27	在学生の出身校一覧	P40
入学金及び授業料・その他の経費	P29	北海道科学大学トピックス	P41
スカラーシップ制度	P31	オープンキャンパス情報	P42

出願の流れ



STEP 1 4月～9月 出願に必要な環境・書類等を準備

出願期間前に余裕をもって準備を進めてください。

■インターネット利用環境【推奨環境】

パソコン	Windows : Microsoft Edge (最新バージョン) Google Chrome (最新バージョン) Fire Fox (最新バージョン)	<ul style="list-style-type: none"> ●ブラウザの設定について どのウェブブラウザでも、以下の設定を行ってください。 ・JavaScriptを有効にする。 ・Cookieを有効にする。 ●セキュリティソフトをインストールしている場合、インターネット出願が正常に動作しない場合がありますのでご注意ください。セキュリティソフトについては、各メーカーのサポートセンターに問い合わせてください。
スマートフォン タブレット	Android : 14.0以上 (Android Chrome最新バージョン) iOS : 17.0以上 (Safari最新バージョン)	

■メールアドレスについて

ユーザー登録の際、メールアドレスの入力が必要です。フリーメール (Gmail やYahoo! メール等) や携帯電話のアドレスで構いませんが、携帯メールの場合はドメイン (@hus.ac.jp) (@postnet.jp) を受信指定してください。

出願登録完了時・入学検定料支払完了時に、登録したメールアドレスに確認メールが自動送信されます。

■プリンター

A4普通紙に印刷可能なカラープリンターを用意してください。事前にプリンターが用意できない方は、コンビニエンスストアのネットプリントサービスをご利用いただけます (ご利用できるコンビニは、セブン-イレブン、ローソン、ファミリーマート)。



■角2封筒

出願書類を郵送するために必要です。市販の角2封筒を用意してください。



■出願に必要な書類

出願する選抜区分等によって必要な書類が異なります。2027年度学生募集要項を確認してください。本学ホームページ受験ページの「学生募集要項・各種様式」に、推薦書等の必要書類を掲載しています。



■証明写真 (顔写真) データ

出願登録の際、志願者本人であることを証明できる顔写真のデータをアップロードする必要があります。個人が特定しにくい写真は使用できませんので、注意してください。証明写真の撮影データをCDで提供する写真店等のサービスを利用すると便利です。スマートフォン等で顔写真を撮影し、アップロードしても構いません。

【適切な写真例】



- タテ4cm×ヨコ3cm
- カラー写真
- 出願3ヶ月以内に撮影したもの
- 正面向き、胸部より上、脱帽、無地の背景
- データ形式「JPEG」(拡張子:jpg)、「PNG」(拡張子:png)または「HEIC」(拡張子:heic)
- 最大30MBまでのアップロードが可能
- ※縦・横のサイズは、登録時に切り取り (トリミング) ができます。

【不適切な写真例】



■「学生募集要項」を確認する

本学ホームページ受験ページの「資料請求」から「デジタルパンフレット」へ。選抜区分や出願時に提出が必要な書類等を「2027年度学生募集要項」で確認してください。

※2027年度学生募集要項は7月上旬に本学HPで公開予定です。

北海道科学大学
> 受験ページ
<https://www.hus.ac.jp/entrance>



STEP 2 9月 Web出願システム「Post@net (ポスタネット)」にアクセス【初回は新規アカウント作成】

■アカウント作成

下記手順に従ってアカウントを作成してください。

- 1 北海道科学大学ホームページ (<https://www.hus.ac.jp/>) から、「NET出願」をクリック。



- 2 Web出願システム「Post@net」のログイン画面が表示されるので、「新規登録」ボタンをクリック。

※2回目以降にログインする場合
既にアカウントを作成済みの方は【ログイン】からご対応ください。初回に登録したメールアドレスおよびパスワードを入力し、「ログイン」ボタンをクリックすると、認証コード入力画面が表示されます。登録したメールアドレスに認証コードが届きますので、認証コードを入力し、ログインしてください。



- 3 メールアドレス・パスワード等必要項目を入力し利用規約と個人情報保護方針を確認後、チェックボックスにチェックを入れ「登録」ボタンをクリックします。アカウント作成で登録するニックネームは、「Post@net」上でのみ使用する名称であり、本学への出願書類等に使用されることはありません。



- 4 入力したメールアドレス宛に、仮登録メールが届きます。

- 5 仮登録メールの受信から60分以内に、メール本文のリンクをクリックして登録を完了させてください。

- 6 ログインの際には、登録したメールアドレスに認証コードが届きますので、入力しログインしてください。

出願登録後も、出願書類・受験票等を印刷する時や、別の選抜に再度出願する時等、毎回Web出願システム「Post@net」にログインする必要があります。

登録した「メールアドレス」「パスワード」「秘密の質問と答え」は、忘れないよう必ずメモ等に記録し、大切に管理してください。

インターネット出願について

STEP 3 9月～ 「Post@net (ポスタネット)」にログインして出願登録を行う

各選抜の出願期間のみ登録が可能です。期間外は登録できません。各選抜の出願開始日10:00から出願登録ができます。

- 1 STEP 2 の②「※2回目以降にログインする場合」を参照し、「Post@net」にログインします。



- 2 「学校一覧」から「北海道科学大学」を検索してください。



「北海道科学大学」と入力し検索

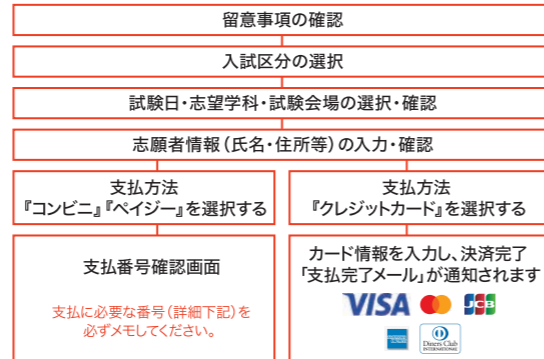
- 3 「北海道科学大学」をクリックすると、タブが表示されます。「はじめに」の内容を必ず確認のうえ、「出願」ボタンをクリックします。

POINT 「お気に入り登録」をしておくと、次回からアクセスがスムーズになります。



「お気に入り登録」

- 4 画面の指示に従って、出願登録を行ってください(出願登録画面は、出願期間のみ表示されます)。



STEP 4

■ 出願内容の確認の注意点

入力した内容に誤りがないか、確認してください。支払方法に進むと、出願内容の変更ができません。

■ 志願者情報の入力の注意点

志願者情報の入力・確認画面では、入力した内容(特に生年月日・電話番号・住所)に誤りがないか、必ず確認してください。支払方法に進むと、志願者情報の変更ができません。

■ [大学入学共通テスト利用選抜]を受験する方

志願者情報入力時に、大学入学共通テスト成績請求番号をWeb上で取得していただきますので、志願者情報登録画面の所定の欄に「カナ姓・名」「大学入学共通テストWeb出願時のユーザーID・パスワード」「申込番号」を入力してください。

■ 支払方法の注意点

支払方法『コンビニ』『ペイジー』の場合は、支払番号確認画面に**支払に必要な番号**が表示されます。STEP4の支払時に必要ですので**必ずメモしてください。**

2回目以降の出願登録について

2027年度入学試験において、一度出願登録をしたことがある方が、再度別の入学試験の出願登録を行う場合、以下のとおり「2回目以降の出願」ボタンから登録画面に入ることにより、**前回入力した氏名や住所等の志願者情報が一部自動的に反映され、入力を省くことができます。**

- 1 「Post@net」にログインし、「学校一覧」から「北海道科学大学」を表示させ、「2回目以降の出願」をクリックします。



「2回目以降の出願」をクリック

- 2 北海道科学大学の出願内容の右上にある「追加出願」をクリックすると、出願履歴画面が表示され、その中の「出願を行う」をクリックすると、出願登録画面に移ります。その後は④の手順に従って出願登録を行ってください。

STEP 4 9月～ 入学検定料のお支払

注意

支払期限は出願期間の最終日まで。出願期間最終日に出願登録した場合、払込最終時間は**当日の17:00まで**。上記の支払期限を過ぎると、登録された内容での入学検定料支払ができなくなります。

コンビニエンスストア(セブン-イレブン、ローソン、ファミリーマート、ミニストップ、デイリーヤマザキ、セイコーマート)



お支払になるコンビニによって操作方法が異なりますので、「学校一覧」から「北海道科学大学」を検索し、「はじめに」ページにある「入学検定料のお支払方法について」を参照の上、必要な情報のメモ等をし、支払期限までに入学検定料を支払ってください。

ペイジー		クレジットカード
銀行ATM	ネットバンキング	
 ペイジー対応の銀行ATMを利用	銀行払込(ペイジー)を選択 ※銀行ATMによってメニュー名称が異なります。上記はゆうちょ銀行の例です。	 支払方法は一括払のみです。クレジットカードの利用限度額を確認のうえでご利用ください。 ※お支払されるカード名義人は受験者本人でなくて構いません。 ※ご利用いただけるクレジットカードブランドは、VISA、Mastercard、JCB、AMERICAN EXPRESS、Diners Clubになります。
収納機関番号・お客様番号・確認番号を入力	支払方法を選択 (預金またはキャッシュカード)	
支払		

入学検定料について		手数料	
総合型選抜、学校推薦型選抜、自己推薦型選抜、一般選抜、一般選抜・大学入学共通テスト利用選抜併願	30,000円	コンビニ払い ペイジー クレジットカード	1,200円
大学入学共通テスト利用選抜のみ	10,000円		

- 入学検定料の他に別途、手数料が必要ですが、ペイジー利用時は、コンビニエンスストア設置のATMはご利用いただけません。
- ペイジーのインターネットバンキングとモバイルバンキングは、あらかじめ金融機関への登録が必要です。
- ペイジーを利用したお支払の操作手順は金融機関により異なりますので、各金融機関でご確認ください。
- ご利用の銀行によって、別途事務手数料が発生する可能性があります。

入学検定料の返付

一度納入した入学検定料は、理由の如何にかかわらず返還いたしません。

POINT

お支払が完了すると、登録したメールアドレス宛に完了のメールが届きます。
※携帯電話のメールアドレスを利用する場合は、事前に「@postanet.jp」ドメインの受信許可の設定を行ってください。

お支払時やお支払後に発行されたシート・取扱明細書等は、試験が終了するまで大切に保管してください。志願票に貼付する必要はありません。

インターネット出願について

入学検定料の入金後
 志願票・封筒宛名シートが
 ダウンロードできるようになります。

STEP 5 9月～ 出願書類を郵送する

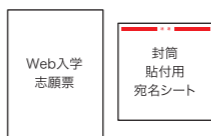
出願する選抜区分等によって必要な書類が異なります。2027年度学生募集要項を確認してください。

⚠ 出願書類は【出願期間内必着】です。余裕を持ってご郵送ください。⚠

下記手順に従ってWeb入学志願票、封筒貼付用宛名シートを印刷

Post@netへログインし「出願内容一覧」をクリックします。

北海道科学大学の「出願内容を確認」を選択し「Web入学志願票ダウンロード」、「封筒貼付用宛名シートダウンロード」をクリックして、それぞれのPDFファイルをダウンロードします。

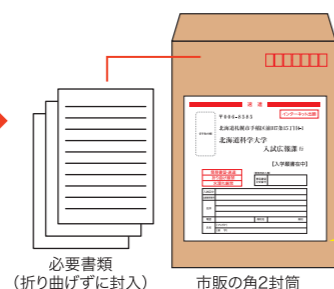


PDFファイルをページの拡大・縮小はせずにA4サイズ・片面で印刷してください。

必要書類を揃え、市販の封筒に封入して郵送

印刷した「Web入学志願票」と、高等学校等が発行する調査等の学生募集要項に記載されている必要書類を同封。

出願書類は入試広報課窓口では受付できません(持参不可)。



郵便局窓口から「簡易書留・速達」で郵送してください。

市販の角2封筒に封筒貼付用宛名シートを貼付けて必要書類を封入

重要事項

⚠ 「Post@net」から入力しただけでは出願完了になりません。

入学検定料を支払、印刷した出願書類を郵送して出願完了となります。お支払・郵送を忘れずに行ってください。

⚠ 入学検定料支払期限・出願書類送付期限にご注意ください。

入学検定料のお支払期限・出願書類の送付期限は、出願する選抜区分等により異なります。詳しくは学生募集要項等で確認の上、必ず期日までに行ってください。

STEP 6 9月～ 受験票を印刷する

本学から志願者への受験票の送付は行いません。必ず各自で印刷してください。

必要書類の受理、入学検定料の入金が確認されると、登録したメールアドレスに「受験票ダウンロード案内メール」が届きます。メールが届いたら下記の手順で受験票を印刷してください。

「Post@net」へログイン後、「出願内容一覧」から北海道科学大学の「出願内容を確認」を選択し、「受験票ダウンロード」ボタンをクリックして、PDFファイルをダウンロードします。

PDFファイルをページの拡大・縮小はせずにA4サイズで印刷してください。

受験票は必ず志願者が各自で印刷し、試験当日に持参してください。受験票がない場合は、受験できません。

※試験日の3日前までに受験票が印刷可能にならない場合は、本学入試広報課までお問い合わせください。

■ 選抜制度・出願に関するお問い合わせ

北海道科学大学 入試広報課

☎ 0120-248-059 ☎ 011-688-2381(直通)

受付/月曜～金曜(休業日除く)9:00～17:00

■ Post@netに関するご不明点やお問い合わせ先は、

右記QRからご確認ください。

※選抜制度・出願に関するお問い合わせは受付できませんので、ご注意ください。



インターネット出願に関するQ&A

Q 氏名や住所の漢字が、登録の際にエラーになってしまいます。

A 氏名や住所等の個人情報を入力する際に、JIS第1水準・第2水準以外の漢字は登録エラーになる場合があります。その場合は、代替の文字を入力してください。
 〈例〉高木→高木、山崎→山崎、(ローマ数字)Ⅲ→3

Q ポップアップがブロックされ画面が表示できません。

A GoogleツールバーやYahoo!ツールバー等ポップアップブロック機能を搭載しているツールバーをインストールしている場合、ポップアップ画面が表示されない場合があります。Post@net (home.postanet.jp、www.postanet.jp) のポップアップを常に許可するように設定してください。

Q 「Post@net」にログインする時のメールアドレスを忘れてしまいました。

A メールアドレスを忘れた場合、個人情報保護の観点から、電話やメール等でアカウント情報をお伝えすることができません。普段お使いのメールアドレスを登録いただくことを推奨します。

Q コンビニ・ペイジーでの支払に必要な番号を忘れました。

A Post@netへログインし「出願内容一覧」より北海道科学大学の「出願内容を確認」を選択すると、支払番号の確認画面を再表示できます。なお、支払期限を過ぎると、登録した内容での入学検定料のお支払ができなくなります。

Q 出願登録後に出願内容を変更することはできますか？

A **[出願内容を確認前(支払方法の選択画面前)]**
 出願内容の変更ができます。
[出願内容を確認後(支払方法の選択画面への移動後)]
 出願内容(入試区分、試験日、学科、試験会場、志願者情報等)の変更はできません。出願登録時に間違いが無いよう確認してください。

クレジットカード支払の場合、出願登録と同時に入学検定料の支払が完了しますので、特に注意してください。コンビニ・ペイジー支払の場合は、入学検定料を支払う前であれば、既に登録した出願情報を放棄し、もう一度、最初から出願登録を行うことで変更可能です。再度、出願登録を行った際のアカウント情報と支払必要な番号を使って、出願書類の郵送と入学検定料の支払を行う必要があります。

※入学検定料支払後の出願情報の住所・氏名・電話番号等に誤りや変更が生じた場合は、北海道科学大学 入試広報課 ☎ 0120-248-059 (平日のみ9:00～17:00)までご連絡ください。

その他、不明点・疑問点はNET出願サイトの「よくある質問」でご確認ください。

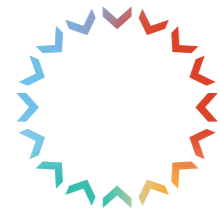
総合型選抜 [Catalyze-カタライズ-]

- 工学部
 - 機械工学科
 - 電気電子工学科
 - 建築学科
 - 都市環境学科
- 情報科学部
 - 情報科学科
 - 経営情報学科(設置届出済)(※)
- 薬学部
 - 薬学科
- 保健医療学部
 - 看護学科
 - 理学療法学科
 - 臨床工学科
 - 診療放射線学科
- 未来デザイン学部
 - メディアデザイン学科
- 地域創造学部(※)
 - 地域創造学科(認可申請中)(※)

(※) 学部学科名称を含めて予定であり、計画変更の可能性あります。



学生募集要項は
こちら



「社会人の私」を描き、 入学後の学び・成長を促進させる

カタライズ(Catalyze)には「促進する」という意味があります。
総合型選抜では高校で培った探究力を活かし、
みなさんが「社会人となったときに取り組みたい課題」について一緒に向き合います。
総合型選抜の評価者に本学の卒業生や各業界の有識者が加わることで、
「大学生の自分」より一歩先の「社会人の私」を見据え、
主体性と行動力を備えた人材へと成長を加速させたいという想いが込められています。

記載の日程・実施方法などは変更になる場合があります。最新情報は本学HPにてご確認ください。

説明会の日程 [WEB配信]

2026年
7月21日(火)～9月4日(金)

説明会に参加できなかった場合でも、出願は可能です。しかし、理解を深めるために、できるだけ参加することをおすすめします。

※詳細は、P13をご覧ください。

出願資格

本学を第1志望とし、一般選抜の出願資格に該当する者

※一般選抜の出願資格については、P21をご覧ください。

出願方法

■出願学科

第1志望学科に出願してください。

■出願期間

- 工学部・情報科学部・薬学部・保健医療学部・未来デザイン学部
2026年9月1日(火)～9月4日(金)まで
※書類は9月7日(月)必着
- 地域創造学部
2026年10月1日(木)～10月8日(木)まで
※書類は10月9日(金)必着

■入学検定料

30,000円

試験場

札幌(本学)

合格発表

2026年**11月2日**(月)10:00

入学手続期間

- システム登録
2026年11月2日(月)～12月11日(金)
- 入学金納入
2026年11月2日(月)～12月11日(金)
- 授業料等納入
2026年11月2日(月)～2027年2月10日(水)

出願期間

出願期間

工学部	情報科学部	薬学部	保健医療学部	未来デザイン学部
2026年 9月1日(火)10:00～9月4日(金)まで ※書類は9月7日(月)必着				
地域創造学部				
2026年 10月1日(木)10:00～10月8日(木)まで ※書類は10月9日(金)必着				

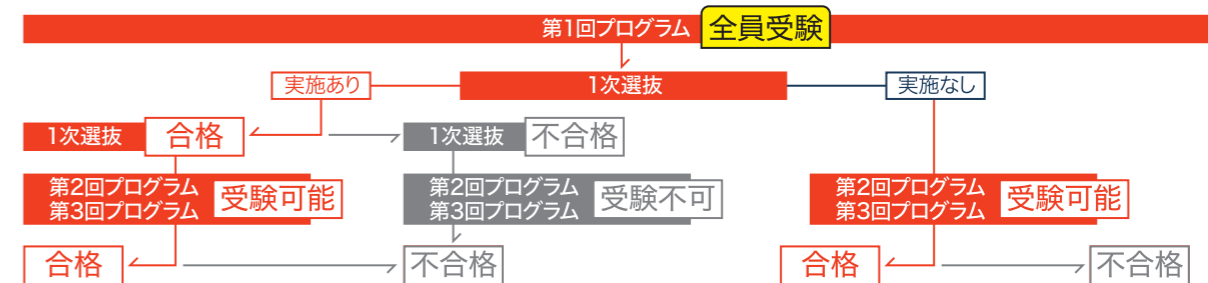
選考方法

工学部	情報科学部	薬学部	保健医療学部	未来デザイン学部
全3回のプログラム参加必須				
第1回 プログラム	9月12日(土)	トークセッション・感想文	基礎学力試験[30分] 数学(数学I・数学A) <small>数学Aは数学と人間の活動を除く</small>	50点 満点
		面接		60点 満点
+				
第2回 プログラム	10月3日(土)	プレゼンテーション①(中間発表)		30点 満点
+				
第3回 プログラム	10月17日(土)	プレゼンテーション②(最終発表) 質疑応答		60点 満点
		合計		200点満点 で判定します。

1次選抜について

志願者数が各学科募集人員の2倍を超え、プレゼンテーションを適切に実施することが困難な場合は、第1回プログラムの成績により学科単位で選抜を行い、第2回プログラム以降の受験者を決定します。学科ごとの1次選抜実施の有無や結果は、本学ホームページ等にて公表します。

1次選抜の流れ

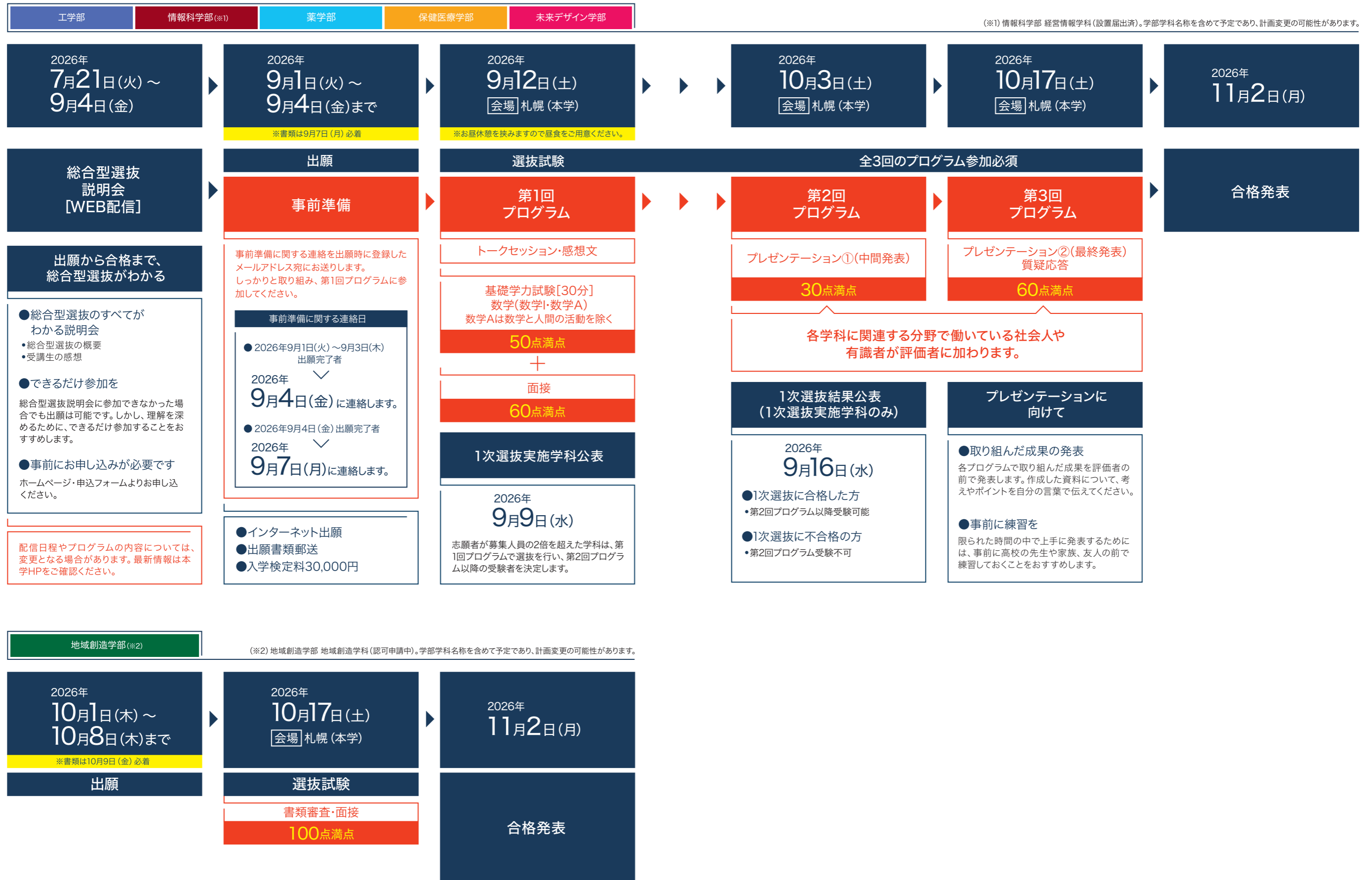


地域創造学部	
10月17日(土)	書類審査
	面接
合計 100点満点 で判定します。	

「入学前教育プログラム」で基礎学力をアップ

入学までの期間を有意義に過ごしてもらうため、合格者を対象に「入学前教育プログラム(受講必須)」を実施します。なお、費用は入学する学科によって異なり受講者負担となります(8,250円～10,560円)。また、薬学部は独自プログラムを含むため総額30,000円程度となります。

総合型選抜[Catalyze-カタライズ-]の合格までの流れ



学校推薦型選抜 [指定校]

工学部	● 機械工学科 ● 電気電子工学科 ● 建築学科 ● 都市環境学科
情報科学部	● 情報科学科 ● 経営情報学科(設置届出済)(※)
薬学部	● 薬学科
保健医療学部	● 看護学科 ● 理学療法学科 ● 臨床工学科 ● 診療放射線学科
未来デザイン学部	● メディアデザイン学科
地域創造学部(※)	● 地域創造学科(認可申請中)(※)

(※) 学部学科名称を含めて予定であり、計画変更の可能性あります。



学生募集要項は
こちら

出願資格

本学志望学科を専願とし、本学が指定する高等学校等を2027年3月卒業見込みのもので、かつ、学校長から推薦され、次の①又は②のいずれかに該当する者

① 全体の学習成績の状況が以下の基準を満たす者

学部	全体の学習成績の状況
工学部	指定値*以上
情報科学部	
薬学部	
保健医療学部	
未来デザイン学部	
地域創造学部	

※ 指定値は対象となる学校長宛に通知します。学習成績の状況については高校に確認してください。

② 特定教科の学習成績の状況が以下の基準を満たす者

学部	特定教科の学習成績の状況
工学部※1	数学、理科、専門教科のうち、いずれか1教科の学習成績の状況が指定値※2以上
情報科学部	なし
薬学部	理科 左記教科の学習成績の状況が指定値※2以上
保健医療学部	なし
未来デザイン学部	国語、数学、理科、外国語、地理歴史、公民、専門教科のうち、いずれか1教科の学習成績の状況が指定値※2以上
地域創造学部	国語、数学、理科、外国語、地理歴史、公民、専門教科のうち、いずれか1教科の学習成績の状況が指定値※2以上

※1 建築学科は特定教科なし

※2 指定値は対象となる学校長宛に通知します。学習成績の状況については高校に確認してください。

出願方法

■出願学科

第1志望学科に出願してください。

■入学検定料

30,000円

※すでに実施済みの本学の2027年度選抜に出願した方は、入学検定料が免除されます。

試験場

札幌(本学)、旭川、北見、帯広、釧路、函館、青森

合格発表

2026年12月1日(火)10:00

入学手続期間

- システム登録
2026年12月1日(火)～12月11日(金)
- 入学金納入
2026年12月1日(火)～12月11日(金)
- 授業料等納入
2026年12月1日(火)～2027年2月10日(水)

本学第一志望学科を専願とする入試です。

- 学科、指定値は対象となる学校により異なります(学校長宛に通知します)。
- 学習成績の状況については、必ず高校に確認してください。
- 出願には専用の出願IDが必要となります(学校長宛に通知します)。

出願期間・試験日

出願期間

2026年11月1日(日)10:00～11月9日(月)まで ※書類は11月10日(火)必着

試験日

2026年11月22日(日)

選考方法

書類審査

+

集団面接試験
(口頭試問含む)

※受験者数により個人面接試験
※面接試験はオンラインで実施する場合があります。

「入学前教育プログラム」で基礎学力をアップ

入学までの期間を有意義に過ごしてもらうため、合格者を対象に「入学前教育プログラム(受講必須)」を実施します。なお、費用は入学する学科によって異なり受講者負担となります(8,250円～10,560円)。また、薬学部は独自プログラムを含むため総額30,000円程度となります。

学校推薦型選抜 [公募]

工学部	● 機械工学科 ● 電気電子工学科 ● 建築学科 ● 都市環境学科
情報科学部	● 情報科学科 ● 経営情報学科(設置届出済)(※)
薬学部	● 薬学科
保健医療学部	● 看護学科 ● 理学療法学科 ● 臨床工学科 ● 診療放射線学科
未来デザイン学部	● メディアデザイン学科
地域創造学部(※)	● 地域創造学科(認可申請中)(※)

(※) 学部学科名称を含めて予定であり、計画変更の可能性あります。



学生募集要項はこちら

出願資格

高等学校又は中等教育学校を2026年3月に卒業した者及び2027年3月卒業見込みの者で、かつ、学校長から人物・学力ともに優秀と認められ推薦され、下記に該当する者

全体の学習成績の状況が以下の基準を満たす者

学部	学科	全体の学習成績の状況
工学部	機械工学科、電気電子工学科、建築学科、都市環境学科	3.0以上
情報科学部	情報科学科、経営情報学科	3.3以上
薬学部	薬学科	3.3以上
保健医療学部	看護学科、理学療法学科、臨床工学科	3.0以上
	診療放射線学科	3.3以上
未来デザイン学部	メディアデザイン学科	3.0以上
地域創造学部	地域創造学科	3.0以上

出願方法

■ 出願学科

第1志望学科に出願してください。

■ 入学検定料

30,000円

※すでに実施済みの大学の2027年度選抜に出願した方は、入学検定料が免除されます。

試験場

札幌(本学)、旭川、北見、帯広、釧路、函館、青森、東京

合格発表

2026年12月1日(火)10:00

入学手続期間

- システム登録
2026年12月1日(火)～12月11日(金)
- 入学金納入
2026年12月1日(火)～12月11日(金)
- 授業料等納入
2026年12月1日(火)～2027年2月10日(水)

実績点基準表

次ページ「実績点について」を必ずご確認ください。

高校生活		活動実績項目	実績点
クラブ活動	経歴	3年間同一クラブに所属	2
		クラブ部長・キャプテン	3
	活動成績	都道府県大会出場・出品(要地区予選)	2
全国大会出場・出品(要地区予選)		3	
生徒会活動	生徒会副会長	4	
	生徒会長	6	
カタライズ探究加点	同一年度の総合型選抜[Catalyze-カタライズ-]を受験(要振り返りシート提出)	4～6	

英語に関する資格・検定試験		
CEFR段階	実績点	対象となる資格・検定試験 ケンブリッジ英語検定/実用英語技能検定/英検S-CBT/英検S-interview/GTEC (Advanced, Basic, Core, CBT) ※1/IELTS/TEAP/TOEFL iBT ※2/TOEIC L&R+TOEIC S&W/TOEIC Bridge L&R+TOEIC Bridge S&W ※1 GTECは4技能の合計スコアのみを対象とします。 ※2 TOEFL iBTはTest Dateスコアのみを対象とします。
C2	10	
C1	8	
B2	6	
B1	4	
A2	2	

【留意事項】 実績点の合計は、上限20点までとします。

実績点は、記載責任者(クラス担任)が判断し推薦書に記入しますので、記載責任者が把握していない活動実績がある場合は、十分な相談を事前に行ってください。

実績点は、活動内容に応じて本学で調整する場合があります。

英語に関する資格・検定試験は、2024年4月1日以降に取得したものを対象とします。

出願期間・試験日

出願期間

2026年11月1日(日)10:00～11月9日(月)まで ※書類は11月10日(火)必着

試験日

2026年11月21日(土)

選考方法

工学部	情報科学部	保健医療学部	未来デザイン学部	薬学部
全体の学習成績の状況×6	30点満点	国語・数学・理科・外国語の学習成績の状況の平均値×6	30点満点	
+		+		
基礎学力試験 [記述式・30分] 下記から 1科目 選択		基礎学力試験 [記述式・30分] 下記から 1科目 選択		
数学 (数学I・数学A) 数学Aは数学と人間の活動を除く	英語 (英語コミュニケーション) 50点満点	数学 (数学I・数学A) 数学Aは数学と人間の活動を除く	理科 (化学基礎) 100点満点	
+		+ ※50点満点の科目を100点に換算します。		
書類審査 及び 集団面接試験 ※受験者数により個人面接試験 ※面接試験はオンラインで実施する場合があります。		書類審査 及び 集団面接試験 ※受験者数により個人面接試験 ※面接試験はオンラインで実施する場合があります。		50点満点
+		+		
実績点		実績点		20点満点
合計 200点満点 で判定します。		合計 200点満点 で判定します。		

地域創造学部	
書類審査	
+	
集団面接試験	100点満点
+	
小論文	50点満点
合計 150点満点 で判定します。	

実績点について

活動実績項目ひとつにつき、対象となるのは3年間で1件のみです。

[クラブ活動]

「3年間同一クラブに所属」は、マネージャーも含まれます。「活動成績」は個人・団体を問いません。団体種目の場合は、登録メンバーに限ります。また、「実績点を証明する書類」の提出が必要です。

※「活動成績」にマネージャーは含みません。

※活動成績を証明する書類(本人の氏名が確認できる表彰状や大会出場名簿など)のコピーを出願書類とともに提出してください。

[英語に関する資格・検定試験]

資格・検定試験を複数取得している場合であっても、表記している資格・検定試験の中で、最も高い基準点の一つのみを対象とします。取得している資格・検定試験のスコアで対象となる実績点を判断します。

※資格・検定試験の取得を証明する書類(合格証明書、成績証明書などの受験日・スコア・CEFRの段階別評価が記載されているもの)のコピーを出願書類とともに提出してください。

※英語に関する資格・検定試験の実績点の詳細はP17をご覧ください。

[カタライズ探究加点]

2027年度の総合型選抜を受験した方が対象です。所定の振り返りシートを出願書類とともに提出してください。

「入学前教育プログラム」で基礎学力をアップ

入学までの期間を有意義に過ごしてもらうため、合格者を対象に「入学前教育プログラム(受講必須)」を実施します。なお、費用は入学する学科によって異なり受講者負担となります(8,250円～10,560円)。また、薬学部は独自プログラムを含むため総額30,000円程度となります。

自己推薦型選抜

[帰国子女][社会人][同窓生子女][女子特別枠]

- 工学部
 - 機械工学科
 - 電気電子工学科
 - 建築学科
 - 都市環境学科
- 情報科学部
 - 情報科学科
 - 経営情報学科(設置届出済)(※)
- 薬学部
 - 薬学科
- 保健医療学部
 - 看護学科
 - 理学療法学科
 - 臨床工学科
 - 診療放射線学科
- 未来デザイン学部
 - メディアデザイン学科

(※) 学部学科名称を含めて予定であり、計画変更の可能性あります。



学生募集要項はこちら

出願資格

[帰国子女]

本学志望学科を専願とし、日本国籍を有し保護者の海外勤務等の事情により外国の学校教育を受けた18歳以上の者で、かつ、日本語の講義を理解でき、次のいずれかに該当する者

- 1 外国において「学校教育における12年の課程」のうち、最終学年を含め2年以上継続して教育を受け、2026年4月1日から2027年3月31日までに卒業(修了)した者及び卒業(修了)見込みの者
- 2 外国において3年以上継続して正規の学校教育を受け、帰国後、2027年3月31日までの在籍期間が1年未満で、2027年3月に日本の高等学校を卒業見込みの者
- 3 国際バカロレア資格を有する者及び当該国における大学入学資格を有する者

[社会人]

本学志望学科を専願とし、2027年3月31日までに満22歳以上に達する者で、出願時に社会人として2年以上の職務経験を有する者で、かつ、一般選抜の出願資格に該当する者

※一般選抜の出願資格については、P21をご覧ください。

※本学において個別の入学資格審査を要する方は、出願受付開始の6週間前までに、本学入試広報課までお問い合わせください。

[女子特別枠]

工学部及び情報科学部に入学を強く希望する女子の者で、かつ、一般選抜の出願資格に該当する者

※一般選抜の出願資格については、P21をご覧ください。

※本学において個別の入学資格審査を要する方は、出願受付開始の6週間前までに、本学入試広報課までお問い合わせください。

出願方法

■出願学科

第1志望学科に出願してください。

■入学検定料

30,000円

※すでに実施済みの本学の2027年度選抜に出願した方は、入学検定料が免除されます。

試験場

札幌(本学)、旭川、北見、帯広、釧路、函館、青森、東京

出願期間・試験日

出願期間

2026年11月1日(日)10:00～11月9日(月)まで ※書類は11月10日(火)必着

試験日

2026年11月21日(土)

選考方法

[帰国子女][社会人][同窓生子女][女子特別枠]

工学部	情報科学部
基礎学力試験 [記述式・30分] 下記から 1科目 選択	
数学 (数学I・数学A) <small>数学Aは数学と人間の活動を除く</small>	英語 (英語コミュニケーション) 50点満点
+ ※帰国子女は英語を選択できません。	
書類審査 及び 個人面接試験 <small>※面接試験はオンラインで実施する場合があります。</small>	100点満点
合計 150点満点	で判定します。

[帰国子女][社会人][同窓生子女]

保健医療学部	未来デザイン学部
基礎学力試験 [記述式・30分] 下記から 1科目 選択	
数学 (数学I・数学A) <small>数学Aは数学と人間の活動を除く</small>	英語 (英語コミュニケーション) 50点満点
+ ※帰国子女は英語を選択できません。	
書類審査 及び 個人面接試験 <small>※面接試験はオンラインで実施する場合があります。</small>	100点満点
合計 150点満点	で判定します。

[帰国子女][社会人][同窓生子女]

薬学部		
基礎学力試験 [記述式・30分] 下記から 1科目 選択		
数学 (数学I・数学A) <small>数学Aは数学と人間の活動を除く</small>	理科 (化学基礎)	100点満点
+ ※50点満点の科目を100点に換算します。		
書類審査 及び 個人面接試験 <small>※面接試験はオンラインで実施する場合があります。</small>		50点満点
合計 150点満点	で判定します。	

合格発表

2026年12月1日(火)10:00

入学手続期間

- システム登録
2026年12月1日(火)～12月11日(金)
- 入学金納入
2026年12月1日(火)～12月11日(金)
- 授業料等納入
2026年12月1日(火)～2027年2月10日(水)

「入学前教育プログラム」で基礎学力をアップ

入学までの期間を有意義に過ごしてもらうため、合格者を対象に「入学前教育プログラム(受講必須)」を実施します。なお、費用は入学する学科によって異なり受講者負担となります(8,250円～10,560円)。また、薬学部は独自プログラムを含むため総額30,000円程度となります。

一般選抜[前期]



- 工学部
 - 機械工学科
 - 電気電子工学科
 - 建築学科
 - 都市環境学科
- 情報科学部
 - 情報科学科
 - 経営情報学科(設置届出済)(※)
- 薬学部
 - 薬学科
- 保健医療学部
 - 看護学科
 - 理学療法学科
 - 臨床工学科
 - 診療放射線学科
- 未来デザイン学部
 - メディアデザイン学科
- 地域創造学部(※)
 - 地域創造学科(認可申請中)(※)

(※)学部学科名称を含めて予定であり、計画変更の可能性あります。



学生募集要項はこちら

出願資格

次の①～③いずれかに該当する者

- ① 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び2027年3月卒業見込みの者
- ② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び2027年3月修了見込みの者
- ③ 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び2027年3月31日までにこれに該当する見込みの者

- ア 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者及び2027年3月31日までに修了見込みの者、又はこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
 - イ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び2027年3月31日までに修了見込みの者
 - ウ 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を満たす者に限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
 - エ 文部科学大臣の指定した者
 - オ 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者(旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。)及び2027年3月31日までに合格見込みの者
 - カ 高等学校卒業程度認定審査規則による高等学校卒業程度認定審査に合格した者及び2027年3月31日までに合格見込みの者
 - キ 本学において個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で2027年3月31日までに18歳に達する者
- ※出願資格③のキで出願をする方は、出願受付開始の6週間前までに本学入試広報課までお問い合わせください。

出願要件

■ 志望動機の記入

NET出願での出願登録時に第1志望学科の志望動機を記入することを求めます。

第2志望又は第3志望に地域創造学部を含める場合は、地域創造学部の志望動機も同様に記入することを求めます。

- 工学部、情報科学部、薬学部、保健医療学部、未来デザイン学部は、合否判定には使用しませんが、入学後の学生面談などで活用する予定です。
- 地域創造学部は、合否判定に使用します。

出願方法

■ 出願学科

学部にかかわらず全ての学科において第3志望学科まで出願できます。一般選抜[前期]の試験日は2日間あり、1日目と2日目で異なる学部・学科に出願することが可能です。

総合型選抜[Catalyze-カタライズ-]、学校推薦型選抜、自己推薦型選抜に合格し、すでに入学手続をしている方は入学手続をした学科にのみ出願してください。

■ 入学検定料

30,000円

(両日受験可。又、大学入学共通テスト利用選抜[前期]を併願する場合は大学入学共通テスト利用選抜[前期]の入学検定料が免除されます。)

※すでに実施済みの本学の2027年度選抜に出願した方は、入学検定料が免除されます。

試験場

札幌(本学)、旭川、北見、帯広、釧路、函館、青森、盛岡、仙台、東京、大阪

合格発表

2027年 2月15日(月)10:00

入学手続期間

- システム登録
2027年2月15日(月)～2月19日(金)
- 入学金納入
2027年2月15日(月)～2月19日(金)
- 授業料等納入
2027年2月15日(月)～3月9日(火)

出願期間・試験日

出願期間



2027年 1月4日(月)10:00～1月18日(月)まで ※書類は1月19日(火)必着

試験日

2027年 2月1日(月)・2日(火)

どちらか1日、もしくは両日受験可能

選考方法

<p>工学部</p> <p>情報科学部</p> <p>薬学部</p> <p>保健医療学部</p> <p>● 情報科学科</p> <p>● 臨床工学科</p> <p>● 診療放射線学科</p> <p>指定教科を含む得点の高い 3教科 (各教科100点満点)</p> <p>指定教科</p> <p>数学 (数学I・数学A・数学II・数学B・数学C)</p> <p>+</p> <p>下記から2教科以上 選択</p> <p>国語 外国語 理科 情報</p> <p>● 3教科以上受験必須</p> <p>合計 300点満点 で判定します。</p>	<p>保健医療学部</p> <p>● 看護学科</p> <p>● 理学療法学科</p> <p>指定教科を含む得点の高い 3教科 (各教科100点満点)</p> <p>指定教科</p> <p>数学</p> <p>+</p> <p>下記から2教科以上 選択</p> <p>国語 外国語 理科 情報</p> <p>● 3教科以上受験必須</p> <p>合計 300点満点 で判定します。</p>
<p>情報科学部</p> <p>未来デザイン学部</p> <p>● 経営情報学科</p> <p>得点の高い 2教科 (各教科100点満点)</p> <p>指定教科</p> <p>なし</p> <p>+</p> <p>下記から2教科以上 選択</p> <p>国語 数学 外国語 理科 情報</p> <p>● 2教科以上受験必須</p> <p>合計 200点満点 で判定します。</p>	<p>地域創造学部</p> <p>志望理由 (50点満点) / 指定教科 2教科 (各教科100点満点)</p> <p>出願時に登録する志願動機</p> <p>+</p> <p>指定教科</p> <p>国語 外国語</p> <p>合計 250点満点 で判定します。</p>

試験教科・科目及び試験時間

教科	科目	時間
国語	「国語」(現代の国語・言語文化) ※古文・漢文を除く	9:30～10:30 (60分)
数学	「数学I・数学A」(数学Aは数学と人間の活動を除く) 「数学I・数学A・数学II・数学B・数学C」 (数学Aは数学と人間の活動を除く、数学Bは数列のみ、数学Cはベクトルのみ)	11:15～12:15 (60分)
外国語	「英語」(英語コミュニケーションI・英語コミュニケーションII)	13:45～14:45 (60分)
理科	「物理」(物理基礎・物理)、「化学」(化学基礎・化学)、「生物」(生物基礎・生物)	15:30～16:30 (60分)
情報	「情報I」	17:15～18:15 (60分)

※出願時に受験教科の登録は必要ありません。 ※受験教科の試験開始30分前までに集合してください。

一般選抜[後期]

[学力型] [総合評価型]

工学部	● 機械工学科	● 電気電子工学科	● 建築学科	● 都市環境学科
情報科学部	● 情報科学科	● 経営情報学科(設置届出済)(※)		
薬学部	● 薬学科			
保健医療学部	● 看護学科	● 理学療法学科	● 臨床工学科	● 診療放射線学科
未来デザイン学部	● メディアデザイン学科			
地域創造学部(※)	● 地域創造学科(認可申請中)(※)			

(※) 学部学科名称を含めて予定であり、計画変更の可能性がります。



学生募集要項はこちら

出願資格

次の①～③いずれかに該当する者

- ① 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び2027年3月卒業見込みの者
- ② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び2027年3月修了見込みの者
- ③ 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び2027年3月31日までにこれに該当する見込みの者

- ア 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者及び2027年3月31日までに修了見込みの者、又はこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
- イ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び2027年3月31日までに修了見込みの者
- ウ 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を満たす者に限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- エ 文部科学大臣の指定した者
- オ 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者(旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。)及び2027年3月31日までに合格見込みの者
- カ 高等学校卒業程度認定審査規則による高等学校卒業程度認定審査に合格した者及び2027年3月31日までに合格見込みの者
- キ 本学において個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で2027年3月31日までに18歳に達する者

※出願資格③のキで出願をする方は、出願受付開始の6週間前までに本学入試広報課までお問い合わせください。

出願要件

志望動機の記入

NET出願での出願登録時に第1志望学科の志望動機を記入することを求めます。

第2志望又は第3志望に地域創造学部を含める場合は、地域創造学部の志望動機も同様に記入することを求めます。

- 工学部、情報科学部、薬学部、保健医療学部、未来デザイン学部は、可否判定には使用しませんが、入学後の学生面談などで活用する予定です。
- 地域創造学部は、可否判定に使用します。

出願方法

出願学科

学部にかかわらず全ての学科において第3志望学科まで出願できます。総合型選抜[Catalyze-カタライズ-]、学校推薦型選抜、自己推薦型選抜に合格し、すでに入学手続をしている方は入学手続をした学科にのみ出願してください。

入学検定料

30,000円
(学力型と総合評価型の併願は不可。又、大学入学共通テスト利用選抜[後期]を併願する場合は大学入学共通テスト利用選抜[後期]の入学検定料が免除されます。)

※すでに実施済みの本学の2027年度選抜に出願した方は、入学検定料が免除されます。

試験場

札幌(本学)

合格発表

2027年 **3月12日**(金)10:00

入学手続期間

- システム登録
2027年3月12日(金)～3月19日(金)
- 入学金納入
2027年3月12日(金)～3月19日(金)
- 授業料等納入
2027年3月12日(金)～3月19日(金)

出願期間・試験日

出願期間	2027年 2月11日 (木・祝)10:00～ 2月25日 (木)まで ※書類は2月26日(金)必着
試験日	2027年 3月6日 (土)

選考方法

[学力型]	[総合評価型]
<p>工学部 情報科学部 薬学部 保健医療学部</p> <p>● 情報科学科 ● 臨床工学科 ● 診療放射線学科</p> <p>指定教科を含む得点の高い 3教科 (各教科100点満点)</p> <p>指定教科: 数学 (数学I・数学A・数学II・数学B・数学C) + 国語 外国語 理科</p> <p>合計 300点満点 で判定します。</p>	<p>工学部 情報科学部 保健医療学部 未来デザイン学部</p> <p>記述式総合問題 100点満点</p> <p>書類審査 及び 集団面接試験 ※受験者数により個人面接試験 100点満点</p> <p>外国語 理科 100点満点</p> <p>合計 300点満点 で判定します。</p>
<p>保健医療学部</p> <p>● 看護学科 ● 理学療法学科</p> <p>指定教科を含む得点の高い 3教科 (各教科100点満点)</p> <p>指定教科: 数学 + 国語 外国語 理科</p> <p>合計 300点満点 で判定します。</p>	<p>薬学部</p> <p>記述式総合問題 100点満点</p> <p>書類審査 及び 集団面接試験 ※受験者数により個人面接試験 100点満点</p> <p>理科 100点満点</p> <p>合計 300点満点 で判定します。</p>
<p>情報科学部 未来デザイン学部</p> <p>● 経営情報学科</p> <p>得点の高い 2教科 (各教科100点満点)</p> <p>指定教科: なし + 国語 数学 外国語 理科</p> <p>合計 200点満点 で判定します。</p>	
<p>地域創造学部</p> <p>志望理由 (50点満点) / 指定教科 2教科 (各教科100点満点)</p> <p>出願時に登録する志願動機 + 国語 外国語</p> <p>合計 250点満点 で判定します。</p>	

試験教科・科目及び試験時間

[学力型]				[総合評価型]			
教科				教科等			
国語	数学	外国語	理科	記述式総合問題	集団面接試験	外国語	理科
9:30～10:30 (60分)	11:15～12:15 (60分)	13:45～14:45 (60分)	15:30～16:30 (60分)	9:30～10:30 (60分)	11:00～ (1グループ25分)	13:45～14:45 (60分)	15:30～16:30 (60分)
教科	科目又は内容						
国語	「国語」(現代の国語・言語文化) ※古文・漢文を除く						
数学	「数学I・数学A」(数学Aは数学と人間の活動を除く) 「数学I・数学A・数学II・数学B・数学C」(数学Aは数学と人間の活動を除く、数学Bは数列のみ、数学Cはベクトルのみ)						
外国語	「英語」(英語コミュニケーションI・英語コミュニケーションII)						
理科	「物理」(物理基礎・物理)、「化学」(化学基礎・化学)、「生物」(生物基礎・生物)						
記述式総合問題	論理的思考力と理数系の基礎的な能力を測るもの						

※出願時に受験教科の登録は必要ありません。 ※受験教科の試験開始30分前までに集合してください。

一般選抜 [大学入学共通テスト利用選抜]

スカラーシップ
前期
後期

- 工学部
 - 機械工学科
 - 電気電子工学科
 - 建築学科
 - 都市環境学科
- 情報科学部
 - 情報科学科
 - 経営情報学科(設置届出済)(※)
- 薬学部
 - 薬学科
- 保健医療学部
 - 看護学科
 - 理学療法学科
 - 臨床工学科
 - 診療放射線学科
- 未来デザイン学部
 - メディアデザイン学科
- 地域創造学部(※)
 - 地域創造学科(認可申請中)(※)

(※)学部学科名称を含めて予定であり、計画変更の可能性あります。



学生募集要項はこちら

出願資格

一般選抜(P21)の出願資格に該当する者で、かつ、令和9年度大学入学共通テストで本学が指定する科目を受験する者

出願要件

■志望動機の記入

NET出願での出願登録時に第1志望学科の志望動機を記入することを求めます。

第2志望又は第3志望に地域創造学部を含める場合は、地域創造学部の志望動機も同様に記入することを求めます。

- 工学部、情報科学部、薬学部、保健医療学部、未来デザイン学部は、合否判定には使用しませんが、入学後の学生面談などで活用する予定です。
- 地域創造学部は、合否判定に使用します。

出願方法

■出願学科

学部にかかわらず全ての学科において第3志望学科まで出願できます。総合型選抜[Catalyze-カタライズ-]、学校推薦型選抜、自己推薦型選抜に合格し、すでに入学手続きをしている方は入学手続きをした学科にのみ出願してください。

■入学検定料

前期 10,000円

(一般選抜[前期]を併願する場合は免除になります。併願時の検定料は30,000円となります。)

後期 10,000円

(一般選抜[後期]を併願する場合は免除になります。併願時の検定料は30,000円となります。)

※すでに実施済みの本学の2027年度選抜に出願した方は、入学検定料が免除されます。

■出願手続きについて

大学入学共通テストの「成績請求情報」を連携してください。本学では「WEB方式」での手続きとなります。

合格発表

前期 2027年2月15日(月)10:00

後期 2027年3月12日(金)10:00

入学手続き期間

前期 ● システム登録
2027年2月15日(月)～2月19日(金)

● 入学金納入
2027年2月15日(月)～2月19日(金)

● 授業料等納入
2027年2月15日(月)～3月9日(火)

後期 ● システム登録
2027年3月12日(金)～3月19日(金)

● 入学金納入
2027年3月12日(金)～3月19日(金)

● 授業料等納入
2027年3月12日(金)～3月19日(金)

令和9年度大学入学共通テスト実施日

2027年1月16日(土)・17日(日)

出願期間・試験日

出願期間	前期	スカラーシップ 2027年1月4日(月)10:00～1月26日(火)まで ※書類は1月27日(水)必着
	後期	スカラーシップ 2027年2月11日(木・祝)10:00～3月4日(木)まで ※書類は3月5日(金)必着

選考方法

<p>工学部 情報科学部 薬学部 保健医療学部</p> <p>● 情報科学科</p> <p>本学が指定する「大学入学共通テスト」科目のうち、</p> <p>指定科目を 1科目以上 含む</p> <p>得点の高い 3科目 (各科目200点満点)</p> <p>指定科目 下記の表から1科目 選択</p> <table border="1"> <tr> <td>数学①</td> <td>数学②</td> </tr> </table> <p>+</p> <p>下記の表から2科目以上 選択</p> <table border="1"> <tr> <td>他の科目</td> </tr> </table> <p> </p> <p>例)指定科目を数学②とした場合、数学①も「他の科目」に含まれます。</p> <p>合計 600点満点 で判定します。</p>	数学①	数学②	他の科目	<p>情報科学部 未来デザイン学部</p> <p>● 経営情報学科</p> <p>本学が指定する「大学入学共通テスト」科目のうち、</p> <p>指定科目を 3科目 (各科目200点満点)</p> <p>指定科目</p> <p>なし</p> <p>+</p> <p>下記の表から3科目以上 選択</p> <table border="1"> <tr> <td>本学が指定する「大学入学共通テスト」科目</td> </tr> </table> <p> </p> <p>●3教科以上受験必須</p> <p>合計 600点満点 で判定します。</p>	本学が指定する「大学入学共通テスト」科目
数学①	数学②				
他の科目					
本学が指定する「大学入学共通テスト」科目					

地域創造学部		
志望理由 (50点満点)	+	本学が指定する「大学入学共通テスト」科目のうち、
出願時に登録する志願動機		指定教科
		国語 外国語
合計 450点満点 で判定します。		

本学が指定する「大学入学共通テスト」教科・科目(前期・後期 共通)

教科	科目
国語	「国語」(近代以降の文章のみ)
地理歴史・公民	「地理総合、地理探究」「歴史総合、日本史探究」「歴史総合、世界史探究」「公共、倫理」「公共、政治・経済」「地理総合/歴史総合/公共」
数学①	「数学I、数学A」「数学I」
数学②	「数学II、数学B、数学C」
理科	「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」「物理」「化学」「生物」「地学」
外国語	「英語(リスニングテストを含む)」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」
情報	「情報I」

※満点が200点に満たない科目は、200点満点に換算します。

大学入学共通テストの得点のみで判定し、独自の試験は行いません。

※地域創造学部のみ、志望理由も合否判定に用います。

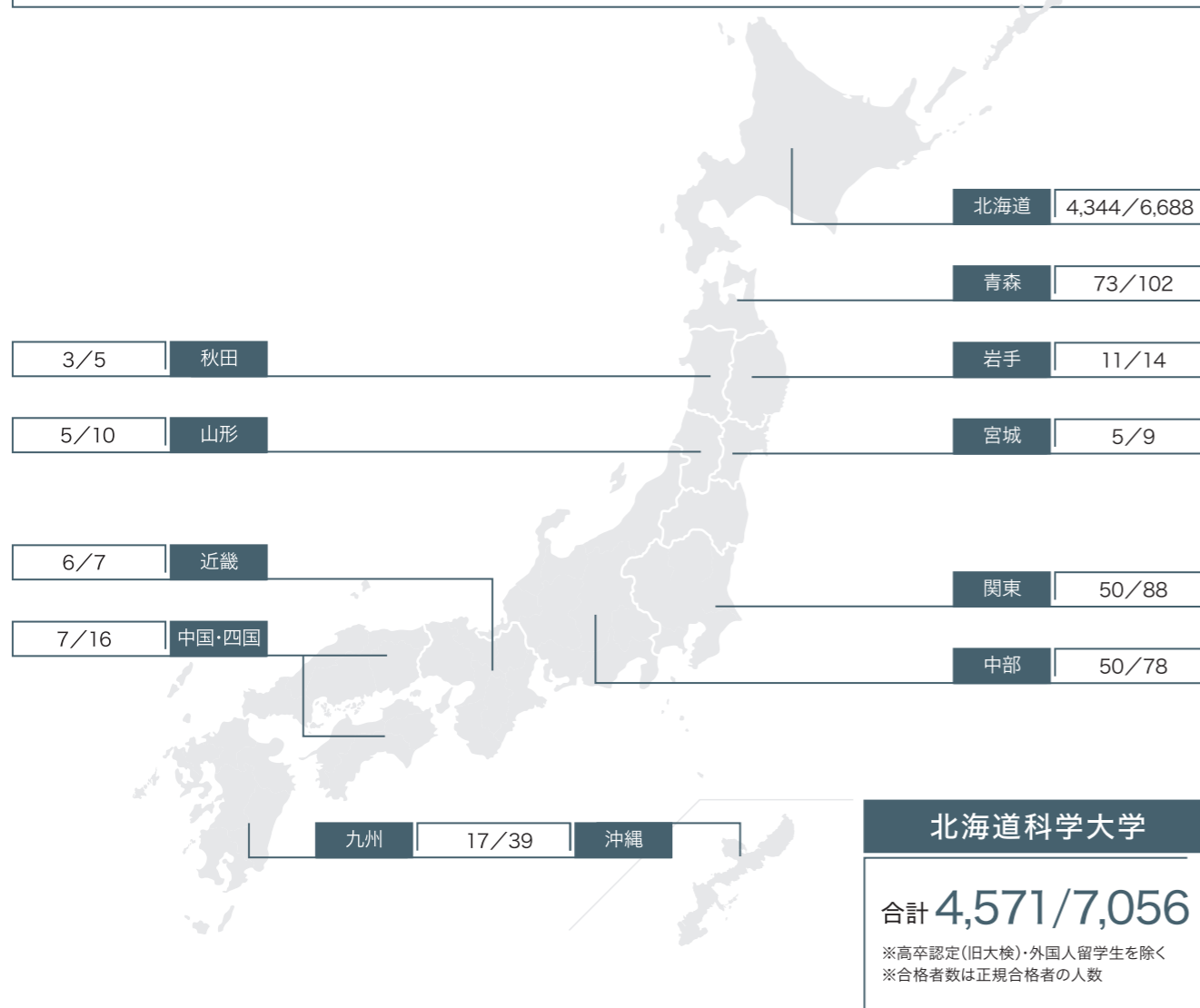
入試データ

2027年度 募集人員

学部	学科	入学定員	総合型選抜	学校推薦型選抜 [系列校・指定校・公募の合計]	自己推薦型選抜		一般選抜	一般選抜 [大学入学共通テスト利用選抜]
					[帰国子女 社会人 同窓生子女]	[女子特別枠]		
工学部	機械工学科	92	10	43	若干名	3	24	12
	電気電子工学科	80	10	37		3	20	10
	建築学科	90	10	42		3	23	12
	都市環境学科	50	6	22		3	13	6
情報科学部	情報科学科	100	10	42		3	28	17
	経営情報学科(設置届出済)(※)	50	5	23		3	14	5
薬学部	薬学科	180	15	75		-	70	20
保健医療学部	看護学科	90	8	33		-	33	16
	理学療法学科	50	5	20		-	18	7
	臨床工学科	70	6	28		-	24	12
	診療放射線学科	50	5	15		-	20	10
未来デザイン学部	メディアデザイン学科	90	10	40		-	30	10
地域創造学部(※)	地域創造学科(認可申請中)(※)	75	13	37		-	18	7
合計		1,067	113	457		-	18	335

(※) 学部学科名称を含めて予定であり、計画変更の可能性があります。

2026年度 地域別志願者・合格者数 (合格者数/志願者数)



北海道科学大学
合計 4,571/7,056
 ※高卒認定(旧大検)・外国人留学生を除く
 ※合格者数は正規合格者の人数

2026年度 入試結果

学部	学科	総合型選抜		推薦型選抜※2	
		志願者※1	合格者	志願者	合格者
工学部	機械工学科	7	6	20	20
	電気電子工学科	11	9	16	16
	建築学科	20	15	46	44
	都市環境学科	3	3	23	23
情報科学部	情報科学科	19	12	60	56
薬学部	薬学科	15	13	79	79
保健医療学部	看護学科	40	15	52	37
	理学療法学科	29	14	31	24
	臨床工学科	9	8	36	36
	診療放射線学科	22	6	38	20
未来デザイン学部	メディアデザイン学科	26	20	35	35
	人間社会学科	13	12	23	22
合計		214	133	459	412

※1 総合型選抜の工学部・情報科学部の志願者数は第一志望のみ

※2 推薦型選抜は系列校・指定校・公募・自己の合計

学部	学科	一般選抜[前期]1日目			一般選抜[前期]2日目			一般選抜[後期]		
		志願者	合格者	合格者平均点	志願者	合格者	合格者平均点	志願者※3	合格者※3	合格者※4平均点
工学部	機械工学科	245	225	178.9	137	107	185.9	18	12	216.6
	電気電子工学科	251	209	192.1	144	107	193.9	24	14	211.8
	建築学科	159	107	199.7	102	66	195.0	8	3	255.7
	都市環境学科	116	105	174.8	70	58	177.3	10	6	208.2
情報科学部	情報科学科	296	136	219.5	170	66	221.5	29	1	294.0
薬学部	薬学科	222	188	208.1	148	107	205.1	12	4	215.3
保健医療学部	看護学科	188	97	225.8	122	59	228.2	19	4	239.3
	理学療法学科	132	67	215.3	87	43	219.7	13	5	211.2
	臨床工学科	122	95	192.9	87	66	195.4	12	9	190.3
	診療放射線学科	190	84	231.0	115	42	231.9	19	9	239.8
未来デザイン学部	メディアデザイン学科	126	53	154.8	81	52	151.0	20	9	155.9
	人間社会学科	78	67	135.3	60	46	138.7	14	7	152.0
合計		2,125	1,433	-	1,323	819	-	198	83	-

※3 一般選抜[後期]の志願者及び合格者は学力型・総合評価型の合計

※4 一般選抜[後期]の合格者平均点は学力型のみ

※合格者数は正規合格者の人数

学部	学科	大学入学共通テスト利用選抜[前期]			大学入学共通テスト利用選抜[後期]		
		志願者	合格者	合格者平均点	志願者	合格者	合格者平均点
工学部	機械工学科	304	285	367.8	30	29	417.9
	電気電子工学科	313	213	408.0	35	33	419.1
	建築学科	191	107	405.8	13	12	445.8
	都市環境学科	144	128	367.3	12	12	404.1
情報科学部	情報科学科	344	140	443.6	38	1	526.4
薬学部	薬学科	303	259	418.7	22	13	475.4
保健医療学部	看護学科	211	63	437.3	16	1	470.0
	理学療法学科	143	46	453.6	17	9	451.7
	臨床工学科	153	143	375.0	11	8	442.1
	診療放射線学科	230	77	461.4	20	4	486.9
未来デザイン学部	メディアデザイン学科	129	73	420.6	16	9	454.6
	人間社会学科	94	65	403.2	10	1	521.0
合計		2,559	1,599	-	240	132	-

※合格者数は正規合格者の人数

入学金及び授業料・その他の経費

入学金及び授業料・その他の経費 (2027年度予定)

1年次											
項目	学部・学科	工学部	情報科学部		薬学部	保健医療学部				未来デザイン学部	地域創造学部 (認可申請中)(※)
			情報科学科	経営情報学科 (設置届出済)(※)		看護学科	理学療法学科	臨床工学科	診療放射線学科		
入学金		200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000
授業料(前期)		700,000	700,000	625,000	775,000	775,000	725,000	750,000	800,000	565,000	575,000
計		900,000	900,000	825,000	975,000	975,000	925,000	950,000	1,000,000	765,000	775,000
その他の経費	協学会費	12,000	12,000	12,000	12,000	12,000	12,000	12,000	12,000	12,000	12,000
	学生医療互助会費	4,300	4,300	4,300	4,300	4,300	4,300	4,300	4,300	4,300	4,300
	親交会費	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000
	同窓会費	40,000	40,000	40,000	40,000	40,000	40,000	40,000	40,000	40,000	40,000
	計	62,300	62,300	62,300	62,300	62,300	62,300	62,300	62,300	62,300	62,300
小計(入学手続時)		962,300	962,300	887,300	1,037,300	1,037,300	987,300	1,012,300	1,062,300	827,300	837,300
授業料(後期)		700,000	700,000	625,000	775,000	775,000	725,000	750,000	800,000	565,000	575,000
小計(後期9月)		700,000	700,000	625,000	775,000	775,000	725,000	750,000	800,000	565,000	575,000
合計(年額)		1,662,300	1,662,300	1,512,300	1,812,300	1,812,300	1,712,300	1,762,300	1,862,300	1,392,300	1,412,300

・後期の納入期限は9月30日です。なお、修学支援新制度の授業料等減免対象者(日本学生支援機構給付奨学生)の納入期限は、別途ご案内します。
 ・授業料には、実習費が含まれています(なお、学外実習施設への交通費等は除く)。
 ・その他の経費は、変更となる場合があります。
 (※)学部学科名称を含めて予定であり、計画変更の可能性あります。

2年次～4年次(薬学部は2年次～6年次)

2年次～4年次(薬学部は2年次～6年次)											
項目	学部・学科	工学部	情報科学部		薬学部	保健医療学部				未来デザイン学部	地域創造学部 (認可申請中)(※)
			情報科学科	経営情報学科 (設置届出済)(※)		看護学科	理学療法学科	臨床工学科	診療放射線学科		
授業料(前期)		700,000	700,000	625,000	975,000	775,000	725,000	750,000	800,000	565,000	575,000
その他の経費	協学会費	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000
	学生医療互助会費	3,800	3,800	3,800	3,800	3,800	3,800	3,800	3,800	3,800	3,800
	親交会費	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000
	計	15,800	15,800	15,800	15,800	15,800	15,800	15,800	15,800	15,800	15,800
小計(4月)		715,800	715,800	640,800	990,800	790,800	740,800	765,800	815,800	580,800	590,800
授業料(後期)		700,000	700,000	625,000	975,000	775,000	725,000	750,000	800,000	565,000	575,000
小計(後期9月)		700,000	700,000	625,000	975,000	775,000	725,000	750,000	800,000	565,000	575,000
合計(年額)		1,415,800	1,415,800	1,265,800	1,965,800	1,565,800	1,465,800	1,515,800	1,615,800	1,145,800	1,165,800

・納入期限は前期分が4月30日、後期分が9月30日です。なお、修学支援新制度の授業料等減免対象者(日本学生支援機構給付奨学生)の納入期限は、別途ご案内します。
 ・授業料には、実習費が含まれています(なお、学外実習施設への交通費等は除く)。
 ・その他の経費は、変更となる場合があります。
 (※)学部学科名称を含めて予定であり、計画変更の可能性あります。

卒業までにかかる授業料等

項目	学部・学科	工学部	情報科学部		薬学部	保健医療学部				未来デザイン学部	地域創造学部 (認可申請中)(※)
			情報科学科	経営情報学科 (設置届出済)(※)		看護学科	理学療法学科	臨床工学科	診療放射線学科		
1年次(年額)		1,662,300	1,662,300	1,512,300	1,812,300	1,812,300	1,712,300	1,762,300	1,862,300	1,392,300	1,412,300
2～4年次(年額×3年) 薬学部は2～6年次(年額×5年)		4,247,400	4,247,400	3,797,400	9,829,000	4,697,400	4,397,400	4,547,400	4,847,400	3,437,400	3,497,400
合計(年額)		5,909,700	5,909,700	5,309,700	11,641,300	6,509,700	6,109,700	6,309,700	6,709,700	4,829,700	4,909,700

(※)学部学科名称を含めて予定であり、計画変更の可能性あります。

その他の経費について(2026年度実績)

協学会費

協学会は、「学生と教職員は運命共同体」の理念のもとに全学生・教職員で組織されています。その事業は多岐にわたり、主として学生生活の活性化のために、大学祭・体育祭などの活動やクラブ活動の支援を行っています。
 会費は、年額6,000円ですが、入学時には入会金6,000円を併納していただきます。

親交会費

親交会は、在学生父母などで構成される組織で、家庭と大学が協調することにより、教育の効果を高めることを目的としています。教育懇談会の開催、大学行事への助成、学生食堂の定食割引助成などを行っています。会費は、年額6,000円です。

学生医療互助会費

学生医療互助会は、学生の互助救済・健康の保持増進を目的とする本学独自の制度です。学内外・時間を問わず、疾病や不慮の事故などで医療機関にかかった場合の自己負担医療費や見舞金の給付を行っています。
 会費は、年額3,800円(うち800円は、学生教育研究災害傷害保険料)ですが、入学時には入会金500円を併納していただきます。

同窓会費

同窓会は、会員相互の親睦を図るとともに母校の発展に寄与することを目的とした組織で、在学生も準会員として活動しています。卒業生の交流に関する活動以外にも、学生活動への支援や在学中の活躍に対する表彰を行っています。在学中及び卒業後の同窓会事業を通じてのサービス提供のため、会費として40,000円を入学時に一括で納入していただきます。

教科書の購入・実習経費等について(2026年度参考)

学部	学科	教科書購入代金		実習経費・製図道具・作業着等
		前期	後期	
工学部	機械工学科	約 22,000円	約 4,000円	約 20,000円
	電気電子工学科	約 15,000円	約 14,000円	約 13,000円
	建築学科	約 27,000円	約 16,000円	約 15,000円 ^{※1}
	都市環境学科	約 15,000円	約 7,000円	約 25,000円
情報科学部	情報科学科	約 13,000円	約 8,000円	-
薬学部	薬学科	約 75,000円 ^{※2}	-	約 15,000円
保健医療学部	看護学科	約123,000円 ^{※3}	約 9,000円	約 40,000円
	理学療法学科	約 60,000円	約 53,000円	約 60,000円
	臨床工学科	約 39,000円	約 11,000円	約 20,000円
	診療放射線学科	約 30,000円	約 33,000円	約 20,000円
未来デザイン学部	メディアデザイン学科	約 12,000円	約 4,000円	約 16,000円 ^{※4}

・年度や学科、履修科目などによって金額が変動します。
 ※1 建築学科は、別途、「平行定規(約37,000円(A2判))～約90,000円(A1判))」の購入を推奨しております。
 ※2 薬学科は、基本的には後期分の教科書も一括購入していただく予定です。
 ※3 看護学科は、在学期間中(1～4年生)に使用する主要な教科書を電子書籍として一括購入していただきます。
 ※4 メディアデザイン学科の実習経費・製図道具・作業着等の費用は、2027年度は約30,000円を予定しています。
 ※5 情報科学部 経営情報学科(設置届出済)、地域創造学部 地域創造学科(認可申請中)の2027年度費用は策定中です。

ノートパソコンの購入について

入学時に、ノートパソコン(看護学科はノートパソコンとiPad)の準備が必要になります。ノートパソコンの詳細については、入学手続完了者にメールでご案内する予定です。

スカラーシップ制度／奨学金・表彰制度・教育ローン について

返還義務のない特待生制度

スカラーシップ制度

スカラーシップ制度は一般的な奨学金制度とは異なり、卒業後の返還義務はありません。

選抜試験成績上位者の授業料を減免

スカラーシップ制度は、一般選抜〔前期〕・一般選抜(大学入学共通テスト利用選抜)〔前期〕を、優秀な成績で合格した者(各学科入学定員の10%以内)に対し、授業料を減免する制度です。スカラーシップ生の対象となる得点率の目安は80%程度以上であり、S・A・Bの区分については学科ごとに判定します。

文系学部 新設記念 地域創造人材育成奨学金

以下の選抜の地域創造学部
地域創造学科の**全員**

総合型選抜	<div style="font-size: 2em; font-weight: bold;">48万円</div> <small>給付 (年額12万円×4年間)</small>	<small>返還 不要</small>
学校推薦型選抜		
期間	4年間	

※各学年の進級時に継続審査を行います。継続審査の結果、対象外となった場合、以降の奨学金の資格を失います。
※本制度は変更となる場合があります。

**2027年4月、
新しい学びが
始まります。**

2027年4月、北科大初の文系学部「地域創造学部」が誕生します。新設を記念して、対象の選抜で第1期生として入学する方「全員」に奨学金を給付します。学部をつくるのは、他でもないキミたち。新しいステージで、最高の4年間をスタートさせよう!

スカラーシップ S		4年間合計で	全額免除
工学部			560万円免除
情報科学部	情報科学学科		560万円免除
	経営情報学科(※1)		500万円免除
薬学部(6年間合計)			1,130万円免除
保健医療学部	看護学科		620万円免除
	理学療法学科		580万円免除
	臨床工学科		600万円免除
	診療放射線学科		640万円免除
未来デザイン学部			452万円免除
地域創造学部(※2)			460万円免除

スカラーシップ A		4年間合計で	半額免除
工学部			280万円免除
情報科学部	情報科学学科		280万円免除
	経営情報学科(※1)		250万円免除
薬学部(6年間合計)			565万円免除
保健医療学部	看護学科		310万円免除
	理学療法学科		290万円免除
	臨床工学科		300万円免除
	診療放射線学科		320万円免除
未来デザイン学部			226万円免除
地域創造学部(※2)			230万円免除

スカラーシップ B		4年間合計で	100万円免除 年額25万円免除
工学部			100万円免除
情報科学部(※1)			
保健医療学部			
未来デザイン学部			
地域創造学部(※2)			
薬学部(6年間合計)			

・得点率は目安であり、各学科の入学定員10%以内の認定となりますので、得点率を満たしていてもスカラーシップ生の対象とならない場合があります。
 ・入学金20万円は免除の対象となりません(他の制度により入学金が免除となる場合があります)。
 ・入学に伴うその他の経費(協会会費、学生医療互助会費、親交会費、同窓会費)や各種諸経費は対象となりません。
 ・各学年の進級時に学業成績をもとにスカラーシップ生の継続審査を行います。継続審査の結果等、対象外となった場合、以降のスカラーシップ生の資格を失います。
 ・本制度は変更となる場合があります。
 (※1)情報科学部 経営情報学科(設置届出済)。学部学科名称を含めて予定であり、計画変更の可能性が有ります。
 (※2)地域創造学部 地域創造学科(認可申請中)。学部学科名称を含めて予定であり、計画変更の可能性が有ります。

日本学生支援機構奨学金

(修学支援新制度の授業料等減免を含む)

学修の意欲があり経済的な援助を必要とする学生に支援される、日本学生支援機構による奨学金制度です。「給付型」と「貸与型」があり、給付奨学金は国の「修学支援新制度」の一環として授業料等減免の支援もあわせて受けることができます。入学前は高校を通じて、進学後は本学を通じて申込みを行ってください。なお、授業料等減免は入学金の減免を含みますが、入学月分から支援を受けられる学生が対象となります。

給付型・貸与型いずれも家計(収入・資産・扶養状況等)および学力の基準があり、基準を満たした場合、採用となります。給付奨学金(授業料等減免含む)については、採用後も毎年、家計(収入・資産・扶養状況等)および学業等の適格認定による審査が行われ、支援区分の変更や支援の停止・廃止措置が取られる場合があります。

種別	対象	貸与月額		貸与形態	貸与期間
		自宅通学	自宅外通学		
貸与(返済必要)	第一種奨学金	学部	20,000円・30,000円・40,000円・54,000円から選択	20,000円・30,000円・40,000円・50,000円・54,000円・64,000円から選択	無利子貸与 貸与開始年月から卒業又は修了までの標準修業年限の終期まで
		大学院	博士 50,000円・88,000円から選択 博士 80,000円・122,000円から選択		
	第二種奨学金	学部	20,000円～120,000円(10,000円単位)から選択 ※薬学部生で120,000円を選択した人のみ20,000円の増額可能		
大学院	博士 50,000円・80,000円・100,000円・130,000円・150,000円から選択 博士				
入学時特別増額貸与奨学金	学部・大学院の第1学年(編入生の入学年次を含む)	100,000円～500,000円までの間で100,000円単位で金額を選択			貸与開始年月に一次金として増額して貸与

種別	対象	給付月額		授業料減免(年額)	給付期間	
		自宅通学	自宅外通学			
給付(返済不要)	給付奨学金	学部	第I区分	38,300円(※42,500円)	75,800円	給付開始年月から卒業までの標準修業年限の終期まで 世帯の家計基準(収入・資産・扶養状況等)に基づく区分に応じて給付
			第II区分	25,600円(※28,400円)	50,600円	
			第III区分	12,800円(※14,200円)	25,300円	
			第IV区分	9,600円(※10,700円)	19,000円	
			第V区分	—	—	
			第VI区分	—	—	
			多子世帯	—	—	

※貸与奨学金で自宅外通学の学生は、「自宅月額」、「自宅外月額」の中から月額を選択することができます。
 ※給付奨学金欄 自宅通学の(※)内の金額は、扶助の種類を問わず生活保護を受けている生計維持者と同居している学生及び児童養護施設等から通学する学生が対象となります。
 ※奨学金の初回振込は、入学後となるため、入学手続金の資金として利用できません。

本学独自の奨学金・関連団体の奨学金、表彰制度

学科優秀奨学金

2年生以上対象

学業成績優秀で他の学生の模範となる者のうち学科の推薦を受けた者が対象となります。ただし、スカラーシップ生・学校法人北海道科学大学奨学金生は対象外です。

給付金額	年額24万円
期間	1年間
採用人数	各学科・学年1名以上

学校法人北海道科学大学奨学金

2年生以上対象

人物及び前年度の成績が優秀であり他の学生の模範となる者で、学科の推薦を受けた者が対象となります。ただし、スカラーシップ生・学科優秀奨学金生は対象外です。

給付金額	年額12万円
期間	1年間
採用人数	各学科・学年1名以上

北薬会奨学金

薬学部2年生以上並びに薬学研究科に在籍する学生対象

人物及び学業ともに優秀であり、日本学生支援機構の奨学金で経済的事情から就学困難な学生が対象となります。ただし、スカラーシップ生・学科優秀奨学金生・学校法人北海道科学大学奨学金生は対象外です。

給付金額	年額20万円(夏期10万円、冬期10万円)
期間	1年間
採用人数	若干名

学生表彰(学長賞・優秀学生賞・学生活動特別賞)

学長賞・優秀学生賞は学生個人又は団体が顕著な業績を挙げた場合と奨励すべき活動成果を挙げた場合に表彰します。学生活動特別賞はクラブ活動や学業に係る資格取得、ボランティア等の学内外における活動実績が他の学生の模範となる場合に表彰します。

副賞	学長賞・優秀学生賞: 上限50,000円 学生活動特別賞: 10,000円又は30,000円
期間	表彰年度1回のみ
採用人数	上限なし(学内審査の結果、表彰に相応しいとされた学生)

※突発的な経済的事情により就学の継続が困難となり、奨学金の給付により就学の継続見込がある学生で、将来的に薬剤師として有為な活躍が期待できると本学より推薦を得られる者については随時申込みを受け付けます。
 ※上記の奨学金は、2025年度実績のため、変更となる場合があります。

教育ローン

国の教育ローン

株式会社日本政策金融公庫が行っている国の教育ローンです。

教育一般貸付

上限は350万円(一定の要件に該当する場合450万円)で、最大20年以内に返済する国のローンです。受験前に申し込みができるので、入学資金を事前に用意することができます。申し込みができるのは保護者で、扶養する子どもの人数により、世帯年収(所得)の上限額が異なります。詳しくは株式会社日本政策金融公庫のホームページなどでご確認ください。

工学部

機械工学科

1 基本方針

機械工学は、幅広い知識と高度な技術を融合した「ものづくり」を支える総合的学問領域として発展し、産業の基盤として現代社会を支えています。また、自然との調和、資源・エネルギーの有効利用、先進モビリティや情報化された産業機械の実現、さらに人間工学・生活工学や医療分野などの観点から、安全で人と環境にやさしい「機械やシステムの設計」・「ものづくり」を創造することが求められます。

機械工学科では、機械工学の専門的知識を応用して、多面的な視点からの課題解決力や総合判断力、さらには自主的学習力、論理的思考力、表現力などを養成することを目標に掲げ、教育・研究を行います。そのために、以下のような資質・能力・意欲を持った学生を受け入れます。

2 求める人材像と学力の3要素

	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性
社会問題の解決に必要な知識・技術を身につけようとする意欲のある人	◎	○	△
産業の活性化を支える実践的エンジニアを志す人	○	◎	△
自らが学ぶ能動的学習を通して生涯考え行動する意欲を持っている人	△	◎	○
機械工学を学ぶための基礎学力を有し、高い勉学意欲のある人	◎	○	△

3 学力の3要素と求める多元的な評価

知識・技能	学力試験	調査書	発表	推薦書	面接	口頭試問
思考力・判断力・表現力	学力試験	調査書	発表	課題提出	面接	
主体性・多様性・協働性	推薦書	面接	自己推薦書			

4 入学者選抜方法における評価の比重

入学者選抜方法	学力試験	調査書	発表	課題提出	推薦書	面接	自己推薦書	口頭試問
総合型選抜	△	-	◎	-	-	○	△	-
学校推薦型選抜(系列校)	-	○	-	○	○	◎	-	△
学校推薦型選抜(指定校)	-	○	-	-	○	◎	○	△
学校推薦型選抜(公募)	△	△	-	-	○	◎	○	-
自己推薦型選抜	○	△	-	-	-	◎	○	-
一般選抜[前期・後期学力型]	◎	-	-	-	-	-	-	-
一般選抜[後期総合評価型]	◎	△	-	-	-	○	-	-
一般選抜(共通テスト利用選抜)	◎	-	-	-	-	-	-	-
外国人留学生選抜	○	-	-	-	-	◎	-	-

5 入学前に習得すべき内容・水準

- 社会における諸問題を解決するため、幅広い分野の基礎知識を習得していること。
- 高等学校等において、明確な目的意識を持って主体的に学ぶ姿勢を経験していること。
- 機械工学を中心とする学士課程教育を学ぶための必要な基礎学力(国語、外国語、数学、理科、地理歴史、公民)を有するとともに、基本的な概念や原理・法則を理解し、基礎的な事象においては、論理的に考察し、処理する能力を有していること。

電気電子工学科

1 基本方針

高度に発展した現代社会を支えているのが電気エネルギーと種々の情報・エレクトロニクス応用機器であり、その学問領域は電気・電子・情報工学です。電気工学は、社会を支える基盤工学として位置づけられ、安全で環境にやさしい電気エネルギーシステムを構築・運用するために必要な学問です。また、電子工学は現代人に欠かせない情報・エレクトロニクス機器や自動車・ロボット・通信ネットワークなどに応用され、人々の生活を豊かにする

とともに安全を守るのに役立てられます。情報工学はこれらの技術を高度化し、安全性や利便性を高め、活用範囲を広げることができる学問です。このような背景を持つ電気・電子・情報工学についての教育・研究を行います。

そのために、以下のような資質・能力・意欲を持った学生を受け入れます。

2 求める人材像と学力の3要素

	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性
電気・電子・情報工学に興味があり、熱意と情熱を持って勉学に取り組める人	◎	△	○
電気・電子・情報工学関連の各種実務資格の取得を目指す人	◎	○	△
電気・電子・情報工学を活用して人類が抱えるエネルギー・環境問題を解決したいと考える人	△	◎	○
電気・電子・情報工学を学ぶための基礎学力を有し、高い勉学意欲のある人	◎	○	△

3 学力の3要素と求める多元的な評価

知識・技能	学力試験	調査書	発表	推薦書	面接	口頭試問
思考力・判断力・表現力	学力試験	調査書	発表	課題提出	面接	
主体性・多様性・協働性	推薦書	面接	自己推薦書			

4 入学者選抜方法における評価の比重

入学者選抜方法	学力試験	調査書	発表	課題提出	推薦書	面接	自己推薦書	口頭試問
総合型選抜	△	-	◎	-	-	○	△	-
学校推薦型選抜(系列校)	-	○	-	○	○	◎	-	△
学校推薦型選抜(指定校)	-	○	-	-	○	◎	○	△
学校推薦型選抜(公募)	△	△	-	-	○	◎	○	-
自己推薦型選抜	○	△	-	-	-	◎	○	-
一般選抜[前期・後期学力型]	◎	-	-	-	-	-	-	-
一般選抜[後期総合評価型]	◎	△	-	-	-	○	-	-
一般選抜(共通テスト利用選抜)	◎	-	-	-	-	-	-	-
外国人留学生選抜	○	-	-	-	-	◎	-	-

5 入学前に習得すべき内容・水準

- 社会における諸問題を解決するため、幅広い分野の基礎知識を習得していること。
- 高等学校等において、明確な目的意識を持って主体的に学ぶ姿勢を経験していること。
- 電気・電子・情報工学を中心とする学士課程教育を学ぶための必要な基礎学力(国語、外国語、数学、理科、情報、地理歴史、公民)を有するとともに、基本的な概念や原理・法則を理解し、基礎的な事象においては、論理的に考察し、処理する能力を有していること。

建築学科

1 基本方針

建築物は、人々が安全で快適に生活することができる空間を提供するとともに、その地域の文化、歴史、自然等を踏まえた高いデザイン性を有している必要があります。

建築学科では、建築計画・意匠・環境・設備・構造・材料に関する建築物の総合的な知識を基盤として、建築・都市空間をデザインする能力を有する建築設計者、健康で快適な空間を創造するための建築設計者・技術者、構造安全性と耐久性を創造するための建築

設計者・技術者、ならびに、現代社会や地域の要請に応じた高品質の建築物を提供するための建築技術者を養成するための教育・研究を行います。

そのために、以下のような資質・能力・意欲を持った学生を受け入れます。

2 求める人材像と学力の3要素

	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性
社会的諸問題と建築や人間生活の関わりについて関心を持ち知的好奇心旺盛な人	△	○	◎
コミュニケーション能力やチームの一員としての自覚を有している人	△	◎	○
創意工夫に富む発想を有し、豊かな建築空間を創造したい人	○	◎	△
建築学を学ぶための基礎学力を有し、建築士を志す人	◎	○	△

3 学力の3要素と求める多元的な評価

知識・技能	学力試験	調査書	発表	推薦書	面接	口頭試問
思考力・判断力・表現力	学力試験	調査書	発表	課題提出	面接	
主体性・多様性・協働性	推薦書	面接	自己推薦書			

4 入学者選抜方法における評価の比重

入学者選抜方法	学力試験	調査書	発表	課題提出	推薦書	面接	自己推薦書	口頭試問
総合型選抜	△	-	◎	-	-	○	△	-
学校推薦型選抜(系列校)	-	○	-	○	○	◎	-	△
学校推薦型選抜(指定校)	-	○	-	-	○	◎	○	△
学校推薦型選抜(公募)	△	△	-	-	○	◎	○	-
自己推薦型選抜	○	△	-	-	-	◎	○	-
一般選抜[前期・後期学力型]	◎	-	-	-	-	-	-	-
一般選抜[後期総合評価型]	◎	△	-	-	-	○	-	-
一般選抜(共通テスト利用選抜)	◎	-	-	-	-	-	-	-
外国人留学生選抜	○	-	-	-	-	◎	-	-

5 入学前に習得すべき内容・水準

- 現代社会が抱える諸問題を解決するため、幅広い分野の基礎知識を習得していること。
- 高等学校等において、明確な目的意識を持って主体的に学ぶ姿勢を経験していること。
- 建築学を中心とする学士課程教育を学ぶための必要な基礎学力(国語、外国語、数学、理科、地理歴史、公民)を有するとともに、基本的な概念や原理・法則を理解し、基礎的な事象においては、論理的に考察し、処理する能力を有していること。

都市環境学科

1 基本方針

人類が安全・安心で快適に暮らしていくためには、自然環境を豊かに保ちながら、生活の基盤となる社会インフラを整備・維持していくことが求められています。

都市環境学科では、土木技術と自然環境に対する基礎知識を学び、積雪寒冷地の社会条件、構造物と環境の共生、自然災害に対する防災・減災、構造物の長寿命化、省資源・省エネルギー等、社会が直面する様々な条件を調整しながら人類が安全・安心で快適に暮

らしていくための社会を形成する技術についての教育・研究を行います。そのために、以下のような資質・能力・意欲を持った学生を受け入れます。

2 求める人材像と学力の3要素

	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性
安全・安心・快適な都市空間の実現に貢献しようとする意欲を持つ人	△	○	◎
インフラ構造物に関わる実践的エンジニアを志す人	◎	△	○
生涯にわたり、自らの能力を高めようとする意欲のある人	△	◎	○
土木工学を学ぶための基礎学力を有し高い勉学意欲のある人	◎	○	△

3 学力の3要素と求める多元的な評価

知識・技能	学力試験	調査書	発表	推薦書	面接	口頭試問
思考力・判断力・表現力	学力試験	調査書	発表	課題提出	面接	
主体性・多様性・協働性	推薦書	面接	自己推薦書			

4 入学者選抜方法における評価の比重

入学者選抜方法	学力試験	調査書	発表	課題提出	推薦書	面接	自己推薦書	口頭試問
総合型選抜	△	-	◎	-	-	○	△	-
学校推薦型選抜(系列校)	-	○	-	○	○	◎	-	△
学校推薦型選抜(指定校)	-	○	-	-	○	◎	○	△
学校推薦型選抜(公募)	△	△	-	-	○	◎	○	-
自己推薦型選抜	○	△	-	-	-	◎	○	-
一般選抜[前期・後期学力型]	◎	-	-	-	-	-	-	-
一般選抜[後期総合評価型]	◎	△	-	-	-	○	-	-
一般選抜(共通テスト利用選抜)	◎	-	-	-	-	-	-	-
外国人留学生選抜	○	-	-	-	-	◎	-	-

5 入学前に習得すべき内容・水準

- 社会における諸問題を解決するため、幅広い分野の基礎知識を習得していること。
- 高等学校等において、明確な目的意識を持って主体的に学ぶ姿勢を経験していること。
- 土木工学を中心とする学士課程教育を学ぶための必要な基礎学力(国語、外国語、数学、理科、地理歴史、公民)を有するとともに、基本的な概念や原理・法則を理解し、基礎的な事象においては、論理的に考察し、処理する能力を有していること。

情報科学部

情報科学部

1 基本方針

情報科学や情報工学は、情報を科学的・工学的手法によりさまざまな形で利用する総合的な学問分野です。情報の生成、情報の伝達、情報の収集、情報の蓄積、情報の処理などの分野があり、それぞれ大きな発展を遂げてきました。
情報科学部では、コンピュータのソフトウェアやコンピュータと人間とのコミュニケーションを基礎として、人工知能、インターネットを活用するためのネットワークやサーバ

の技術、社会や生活のあらゆるところにコンピュータの利便性をもたらす新しい情報技術についての教育・研究を行います。
そのために、以下のような資質・能力・意欲を持った学生を受け入れます。

2 求める人材像と学力の3要素

	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性
情報技術を利用した、安心・快適な社会の実現に向け意欲のある人	△	○	◎
産業の活性化を支える実践的人材を志す人	○	◎	△
生涯にわたり、自らの専門能力を高め、広げることに関心を持っている人	△	◎	○
情報科学を学ぶための基礎学力を有し、高い勉学意欲のある人	◎	○	△

3 学力の3要素と求める多元的な評価

知識・技能	学力試験	調査書	発表	推薦書	面接	口頭試問
思考力・判断力・表現力	学力試験	調査書	発表	課題提出	面接	
主体性・多様性・協働性	推薦書	面接	自己推薦書			

4 入学者選抜方法における評価の比重

入学者選抜方法	学力試験	調査書	発表	課題提出	推薦書	面接	自己推薦書	口頭試問
総合型選抜	△	-	◎	-	-	○	△	-
学校推薦型選抜(系列校)	-	○	-	○	○	◎	-	△
学校推薦型選抜(指定校)	-	○	-	-	○	◎	○	△
学校推薦型選抜(公募)	△	△	-	-	○	◎	○	-
自己推薦型選抜	○	△	-	-	-	◎	○	-
一般選抜[前期・後期学力型]	◎	-	-	-	-	-	-	-
一般選抜[後期総合評価型]	◎	△	-	-	-	○	-	-
一般選抜(共通テスト利用選抜)	◎	-	-	-	-	-	-	-
外国人留学生選抜	○	-	-	-	-	◎	-	-

5 入学前に習得すべき内容・水準

- 情報科学に関心を持ち、情報科学を学ぶために必要な国語、数学、英語などの基礎的な知識や技能を有していること。
- 基礎的な知識や技能に基づいて問題を論理的に考察し解決することに努め、自身の考えを表現することができること。
- 自らの成長のために主体的に行動し、他者に働きかけ多様な意見や考えを共有しながら問題解決に取り組むことができること。

1 基本方針

経営工学は、企業や組織における経営・管理の課題に対し、情報技術やデータサイエンスといった科学的手法を用いて解決策を探索する学問分野です。情報システムの活用、データ分析に基づく意思決定支援、業務プロセスの最適化、情報技術を活用した新たな事業価値の創造など、その領域は多岐にわたります。
経営情報科学部では、マネジメントへの科学的アプローチを基礎とし、経営学と情報学の

知識を融合させ、組織運営の効率化、事業戦略の策定、経済社会の発展に貢献するための実践的な教育・研究を行います。そのために、以下のような資質・能力・意欲を持った学生を受け入れます。

2 求める人材像と学力の3要素

	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性
経営、経済、社会の仕組み、及び情報技術に関心を持ち、これらを学ぶために必要な基礎的な知識や技能を有している人	◎	△	○
企業や社会が直面する課題に対し、情報やデータを活用して論理的に考察し、解決策を見出すことと努め、自身の考えを的確に表現できる人	○	◎	△
経営と情報の融合領域への知的好奇心を持ち、主体的に学び続ける意欲があり、多様な価値観を理解して他者と協力して課題解決に取り組むことができる人	△	○	◎
実践的なスキルを身につけ、組織の課題解決や価値創造を担う人材となることを目指す人	△	○	◎

3 学力の3要素と求める多元的な評価

知識・技能	学力試験	調査書	発表	推薦書	面接	口頭試問
思考力・判断力・表現力	学力試験	調査書	発表	課題提出	面接	
主体性・多様性・協働性	推薦書	面接	自己推薦書			

4 入学者選抜方法における評価の比重

入学者選抜方法	学力試験	調査書	発表	課題提出	推薦書	面接	自己推薦書	口頭試問
総合型選抜	△	-	◎	-	-	○	△	-
学校推薦型選抜(系列校)	-	○	-	○	○	◎	-	△
学校推薦型選抜(指定校)	-	○	-	-	○	◎	○	△
学校推薦型選抜(公募)	△	△	-	-	○	◎	○	-
自己推薦型選抜	○	△	-	-	-	◎	○	-
一般選抜[前期・後期学力型]	◎	-	-	-	-	-	-	-
一般選抜[後期総合評価型]	◎	△	-	-	-	○	-	-
一般選抜(共通テスト利用選抜)	◎	-	-	-	-	-	-	-
外国人留学生選抜	○	-	-	-	-	◎	-	-

5 入学前に習得すべき内容・水準

- 経済社会に対する興味と関心を持ち、学部教育に対する学修目的と意欲を有している。
- 高等学校で履修した主要科目について、高等学校卒業相当の知識と技能を有している。
- 自分の考えを口頭や文章で適切に表現でき、他者に対して的確に伝えることができる。

(※) 学部学科名称を含めて予定であり、計画変更の可能性がります。

薬学部

薬学部

1 基本方針

チーム医療、地域医療、在宅医療など、医療現場で求められる薬剤師の役割は、今後ますます重要になっていきます。将来、薬剤師として活躍するためには、「どのような薬剤師になりたいか」を明確にイメージし、目標達成に向かって学んでいくことが大切です。薬学部では、薬剤師に必要な知識・技能・態度、豊かな人間性と医療人としての高い使命感

感を有する「医療の現場で活躍する薬物療法の専門家」になるための教育を行い、地域社会の保健・医療・福祉の向上に寄与する人材を育成します。
そのために、以下の資質・能力・意欲を持った学生を受け入れます。

2 求める人材像と学力の3要素

	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性
薬剤師になることを強く希望する人	△	○	◎
人々の健康を大切に、地域医療への貢献を志す人	△	○	◎
薬学を学ぶために必要な基礎学力を有し、高い勉学意欲のある人	◎	○	△
ルールを守り、協調性と思いやりをもって行動することができる人	△	◎	○
良好な人間関係を築くために必要なコミュニケーション能力のある人	◎	○	△

3 学力の3要素と求める多元的な評価

知識・技能	学力試験	調査書	発表	推薦書	面接	口頭試問
思考力・判断力・表現力	学力試験	調査書	発表	課題提出	面接	
主体性・多様性・協働性	推薦書	面接	自己推薦書			

4 入学者選抜方法における評価の比重

入学者選抜方法	学力試験	調査書	発表	課題提出	推薦書	面接	自己推薦書	口頭試問
総合型選抜	△	-	◎	-	-	○	△	-
学校推薦型選抜(系列校)	-	○	-	○	○	◎	-	△
学校推薦型選抜(指定校)	-	○	-	-	○	◎	○	△
学校推薦型選抜(公募)	○	△	-	-	○	◎	○	-
自己推薦型選抜	○	△	-	-	-	◎	○	-
一般選抜[前期・後期学力型]	◎	-	-	-	-	-	-	-
一般選抜[後期総合評価型]	◎	△	-	-	-	○	-	-
一般選抜(共通テスト利用選抜)	◎	-	-	-	-	-	-	-
外国人留学生選抜	○	-	-	-	-	◎	-	-

5 入学前に習得すべき内容・水準

- 社会、医療における諸問題を解決するために必要な幅広い分野の基礎知識を習得していること。
- 高等学校等において、明確な目的意識を持って主体的に学ぶ姿勢を経験していること。
- 薬の構造や性質、作用機序、体内動態などについて理解するための基本的な科学力を有していること。
- 薬学を中心とする学士課程教育を学ぶための必要な基礎学力(理科、数学、情報、外国語、国語)を有するとともに、自分の考え、意見やさまざまな情報を相手にわかりやすく正確に伝えるためのコミュニケーション能力を身につけていること。

保健医療学部

看護学部

1 基本方針

看護学部では、「看護専門職として必要な知識及び技術と態度を体得させ、卒業直後から指導助言のもとに独力で看護実践ができる能力を付与するとともに、看護学研究に関する思考力と創造性を有し、看護学の進歩に即応しつつ、将来に高度な知識や技術を有した看護専門職となる基礎を培う」ことを教育目標に掲げて看護専門職を育成し、

地域医療の向上に貢献します。
そのために、以下のような資質・能力・意欲を持った学生を受け入れます。

2 求める人材像と学力の3要素

	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性
看護に興味を持ち、看護を通じて社会貢献する意欲を持つ人	△	○	◎
看護師としての専門知識と技能を高め続けることができる人	○	◎	△
看護学を学ぶための基礎学力を有し、高い勉学意欲のある人	◎	○	△

3 学力の3要素と求める多元的な評価

知識・技能	学力試験	調査書	発表	推薦書	面接	口頭試問
思考力・判断力・表現力	学力試験	調査書	発表	課題提出	面接	
主体性・多様性・協働性	推薦書	面接	自己推薦書			

4 入学者選抜方法における評価の比重

入学者選抜方法	学力試験	調査書	発表	課題提出	推薦書	面接	自己推薦書	口頭試問
総合型選抜	△	-	◎	-	-	○	△	-
学校推薦型選抜(系列校)	-	○	-	○	○	◎	-	△
学校推薦型選抜(指定校)	-	○	-	-	○	◎	○	△
学校推薦型選抜(公募)	△	△	-	-	○	◎	○	-
自己推薦型選抜	○	△	-	-	-	◎	○	-
一般選抜[前期・後期学力型]	◎	-	-	-	-	-	-	-
一般選抜[後期総合評価型]	◎	△	-	-	-	○	-	-
一般選抜(共通テスト利用選抜)	◎	-	-	-	-	-	-	-
外国人留学生選抜	○	-	-	-	-	◎	-	-

5 入学前に習得すべき内容・水準

- 社会における諸問題を解決するため、幅広い分野の基礎知識を習得していること。
- 高等学校等において、明確な目的意識を持って主体的に学ぶ姿勢を経験していること。
- 看護学を中心とする学士課程教育を学ぶための必要な基礎学力(国語、外国語、数学、理科、地理歴史、公民)を有するとともに、基本的な概念や原理・法則を理解し、今までの知識や経験をもとに、自分の考えを的確に伝えるコミュニケーション能力を身につけていること。

保健医療学部

理学療法学科

1 基本方針

理学療法学科では、「医療専門職である理学療法士として必要な知識及び技術と態度を体得させ、卒業直後から指導助言のもとに独力で理学療法士として日常医療に対応できる能力を付与するとともに、理学療法学研究に関する思考力と創造性を有し、理学療法学の進歩に即応しつつ、将来的に高度な知識や技術を有した理学療法士となる基礎を培う」ことを教育目標に掲げて理学療法士を育成し、地域医療の向上に貢献します。そのために、以下のような資質・能力・意欲を持った学生を受け入れます。

2 求める人材像と学力の3要素

	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性
理学療法学に興味を持ち、医療を通じて社会貢献する意欲を持つ人	△	○	◎
理学療法士としての専門知識と技能を高め続けることができる人	◎	○	△
理学療法学を学ぶための基礎学力を有し、高い勉学意欲のある人	○	◎	△

3 学力の3要素と求める多元的な評価

知識・技能	学力試験	調査書	発表	推薦書	面接	口頭試問
思考力・判断力・表現力	学力試験	調査書	発表	課題提出	面接	
主体性・多様性・協働性	推薦書	面接	自己推薦書			

4 入学者選抜方法における評価の比重

入学者選抜方法	学力試験	調査書	発表	課題提出	推薦書	面接	自己推薦書	口頭試問
総合型選抜	△	-	◎	-	-	○	△	-
学校推薦型選抜(系列校)	-	○	-	○	○	◎	-	△
学校推薦型選抜(指定校)	-	○	-	-	○	◎	○	△
学校推薦型選抜(公募)	△	△	-	-	○	◎	○	-
自己推薦型選抜	○	△	-	-	-	◎	○	-
一般選抜[前期・後期学力型]	◎	-	-	-	-	-	-	-
一般選抜[後期総合評価型]	◎	△	-	-	-	○	-	-
一般選抜(共通テスト利用選抜)	◎	-	-	-	-	-	-	-
外国人留学生選抜	○	-	-	-	-	◎	-	-

5 入学前に習得すべき内容・水準

- 社会における諸問題を解決するため、幅広い分野の基礎知識を習得していること。
- 高等学校等において、明確な目的意識を持って主体的に学ぶ姿勢を経験していること。
- 理学療法学を中心とする学士課程教育を学ぶための必要な基礎学力(国語、外国語、数学、理科、地理歴史、公民)を有するとともに、基本的な概念や原理・法則を理解し、今までの知識や経験をもとに、自分の考えを的確に伝えるコミュニケーション能力を身につけていること。

臨床工学科

1 基本方針

臨床工学科では、「医療専門職である臨床工学技士及び医療技術者として必要な知識及び技術と態度を体得させ、卒業直後から指導助言のもとに独力で臨床工学技士として日常医療に対応できる能力を付与するとともに、臨床工学に関する思考力と創造性を有し、臨床工学の進歩に即応しつつ、将来的に高度な知識や技術を有した臨床工学技士となる基礎を培う」ことを教育目標に掲げて臨床工学技士を育成し、地域医療の向上に貢献します。そのために、以下のような資質・能力・意欲を持った学生を受け入れます。

2 求める人材像と学力の3要素

	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性
臨床工学に興味を持ち、医療を通じて社会貢献する意欲を持つ人	△	○	◎
臨床工学技士としての専門知識と技能を高め続けることができる人	◎	○	△
臨床工学を学ぶための基礎学力を有し、高い勉学意欲のある人	○	◎	△

3 学力の3要素と求める多元的な評価

知識・技能	学力試験	調査書	発表	推薦書	面接	口頭試問
思考力・判断力・表現力	学力試験	調査書	発表	課題提出	面接	
主体性・多様性・協働性	推薦書	面接	自己推薦書			

4 入学者選抜方法における評価の比重

入学者選抜方法	学力試験	調査書	発表	課題提出	推薦書	面接	自己推薦書	口頭試問
総合型選抜	△	-	◎	-	-	○	△	-
学校推薦型選抜(系列校)	-	○	-	○	○	◎	-	△
学校推薦型選抜(指定校)	-	○	-	-	○	◎	○	△
学校推薦型選抜(公募)	△	△	-	-	○	◎	○	-
自己推薦型選抜	○	△	-	-	-	◎	○	-
一般選抜[前期・後期学力型]	◎	-	-	-	-	-	-	-
一般選抜[後期総合評価型]	◎	△	-	-	-	○	-	-
一般選抜(共通テスト利用選抜)	◎	-	-	-	-	-	-	-
外国人留学生選抜	○	-	-	-	-	◎	-	-

5 入学前に習得すべき内容・水準

- 社会における諸問題を解決するため、幅広い分野の基礎知識を習得していること。
- 高等学校等において、明確な目的意識を持って主体的に学ぶ姿勢を経験していること。
- 臨床工学を中心とする学士課程教育を学ぶための必要な基礎学力(国語、外国語、数学、理科、地理歴史、公民)を有するとともに、基本的な概念や原理・法則を理解し、今までの知識や経験をもとに、自分の考えを的確に伝えるコミュニケーション能力を身につけていること。

地域創造学科(認可申請中)※

基本方針

- 地域振興に対する興味と関心を持ち、学部教育に対する学修目的と意欲を有している。
- 高等学校で履修した主要科目について、高等学校卒業相当の知識と技能を有している。
- 自分の考えを口頭や文章で適切に表現でき、他者に対して的確に伝えることができる。

(※) 学部学科名称を含めて予定であり、計画変更の可能性がります。

診療放射線学科

1 基本方針

診療放射線学科では、「医療専門職である診療放射線技師として必要な知識及び技術と態度を体得させ、卒業直後から指導助言のもとに診療放射線技師として放射線検査・治療及び放射線安全管理に従事できる能力を付与するとともに、放射線技術学研究に関する思考力と創造性を有し、放射線技術学の進歩に即応しつつ、将来的に高度な知識や技術を有した診療放射線技師となる基礎を培う」ことを教育目標に掲げて診療放射線技師を育成し、地域の保健医療サービスの向上に貢献します。そのために、以下のような資質・能力・意欲を持った学生を受け入れます。

2 求める人材像と学力の3要素

	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性
放射線技術学に興味を持ち、医療を通じて社会貢献する意欲を持つ人	△	○	◎
診療放射線技師としての専門知識と技能を高め続けることができる人	◎	○	△
放射線技術学を学ぶための基礎学力を有し、高い勉学意欲のある人	○	◎	△

3 学力の3要素と求める多元的な評価

知識・技能	学力試験	調査書	発表	推薦書	面接	口頭試問
思考力・判断力・表現力	学力試験	調査書	発表	課題提出	面接	
主体性・多様性・協働性	推薦書	面接	自己推薦書			

4 入学者選抜方法における評価の比重

入学者選抜方法	学力試験	調査書	発表	課題提出	推薦書	面接	自己推薦書	口頭試問
総合型選抜	△	-	◎	-	-	○	△	-
学校推薦型選抜(系列校)	-	○	-	○	○	◎	-	△
学校推薦型選抜(指定校)	-	○	-	-	○	◎	○	△
学校推薦型選抜(公募)	△	△	-	-	○	◎	○	-
自己推薦型選抜	○	△	-	-	-	◎	○	-
一般選抜[前期・後期学力型]	◎	-	-	-	-	-	-	-
一般選抜[後期総合評価型]	◎	△	-	-	-	○	-	-
一般選抜(共通テスト利用選抜)	◎	-	-	-	-	-	-	-
外国人留学生選抜	○	-	-	-	-	◎	-	-

5 入学前に習得すべき内容・水準

- 社会における諸問題を解決するため、幅広い分野の基礎知識を習得していること。
- 高等学校等において、明確な目的意識を持って主体的に学ぶ姿勢を経験していること。
- 放射線技術学を中心とする学士課程教育を学ぶための必要な基礎学力(国語、外国語、数学、理科、地理歴史、公民)を有するとともに、基本的な概念や原理・法則を理解し、今までの知識や経験をもとに、自分の考えを的確に伝えるコミュニケーション能力を身につけていること。

メディアデザイン学科

未来デザイン学部

1 基本方針

近年、デジタルメディアを取り巻く技術が発展を続けており、その技術を用いた様々なコンテンツが制作され続けています。このような社会状況において、最新のデジタルメディア関連技術を身につけたIT技術者や、そのような技術を基盤としたコンテンツクリエイターが求められています。メディアデザイン学科では、メディアの社会的な役割を理解し、デジタルコンテンツを制作するうえで必要な知識・技能を有する人材、課題を探索・発見する能力と、デジタルコンテンツに関する知識・技能を活かして協働で課題を解決する能力を有する人材、デザインとITのスキルを利用して、地域社会の課題解決や新しい価値を創造できる人材を育成します。そのために、以下のような資質・能力・意欲を持った学生を受け入れます。

2 求める人材像と学力の3要素

	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性
メディアデザインに興味を持ち、その知識・技能を用いて社会貢献する意欲を持つ人	◎	○	△
他者と関わる能力を持ち、クリエイティブな活動に取り組む意志のある人	△	◎	○
能動的に学ぶ力を身につけ、その能力を生産維持していける人	○	△	◎
専門分野を学ぶための基礎学力を有し、高い勉学意欲のある人	◎	○	△

3 学力の3要素と求める多元的な評価

知識・技能	学力試験	調査書	発表	推薦書	面接	口頭試問
思考力・判断力・表現力	学力試験	調査書	発表	課題提出	面接	
主体性・多様性・協働性	推薦書	面接	自己推薦書			

4 入学者選抜方法における評価の比重

入学者選抜方法	学力試験	調査書	発表	課題提出	推薦書	面接	自己推薦書	口頭試問
総合型選抜	△	-	◎	-	-	○	△	-
学校推薦型選抜(系列校)	-	○	-	○	○	◎	-	△
学校推薦型選抜(指定校)	-	○	-	-	○	◎	○	△
学校推薦型選抜(公募)	△	△	-	-	○	◎	○	-
自己推薦型選抜	○	△	-	-	-	◎	○	-
一般選抜[前期・後期学力型]	◎	-	-	-	-	-	-	-
一般選抜[後期総合評価型]	◎	△	-	-	-	○	-	-
一般選抜(共通テスト利用選抜)	◎	-	-	-	-	-	-	-
外国人留学生選抜	○	-	-	-	-	◎	-	-

5 入学前に習得すべき内容・水準

- 社会における諸問題を解決するため、幅広い分野の基礎知識を習得していること。
- 高等学校等において、明確な目的意識を持って主体的に学ぶ姿勢を経験していること。
- 今までの知識や経験をもとに、自分の考えを的確に表現できる文章力や、コミュニケーション能力を身につけていること。

地域創造学部(※)

地域創造学部(※)

基本方針

- 地域振興に対する興味と関心を持ち、学部教育に対する学修目的と意欲を有している。
- 高等学校で履修した主要科目について、高等学校卒業相当の知識と技能を有している。
- 自分の考えを口頭や文章で適切に表現でき、他者に対して的確に伝えることができる。

(※) 学部学科名称を含めて予定であり、計画変更の可能性がります。

Q&A よくある質問

Q 入学検定料の免除について教えてください。

A 出願学科数、一般選抜〔前期〕の両日出願にかかわらず、入学検定料は一律30,000円です（大学入学共通テスト利用選抜のみ10,000円）。『一般選抜〔前期〕と大学入学共通テスト利用選抜〔前期〕』、『一般選抜〔後期〕と大学入学共通テスト利用選抜〔後期〕』のような併願可能な選抜に出願する場合は、大学入学共通テスト利用選抜の検定料が免除となり、30,000円のみ検定料となります。また、大学の2027年度選抜に出願し、一度入学検定料を納入している方は、2027年度選抜に再出願する場合の2回目以降の入学検定料が免除されます。

例)複数回受験する場合

1回目に受験する試験	入学検定料	2回目以降に受験する試験	入学検定料
総合型選抜 又は 学校推薦型選抜	30,000円	一般選抜〔前期〕 大学入学共通テスト利用選抜〔前期〕	免除
一般選抜〔前期〕	30,000円	一般選抜〔後期〕 大学入学共通テスト利用選抜〔後期〕	免除
2回目以降に受験する試験の検定料はすべて免除となります。			

例)併願する場合

受験する試験	入学検定料	併願	受験する試験	入学検定料
一般選抜〔前期〕	30,000円	併願	一般選抜〔前期〕	30,000円
大学入学共通テスト利用選抜〔前期〕	10,000円		大学入学共通テスト利用選抜〔前期〕	免除
大学入学共通テスト利用選抜の検定料10,000円は免除となります。				

Q スカラシップ制度に挑戦したいのですが、どうしたら良いですか？
また、スカラシップ生の対象になるためには、具体的にどのくらいの点数を取れば良いですか？

A 一般選抜〔前期〕及び大学入学共通テスト利用選抜〔前期〕の志願者は自動的に選考対象となりますので、特別な申請等は不要です。また、どの程度の点数を取れば対象になるのかは、年度によって平均点等が変動するため、明確な点数の基準をお答えすることはできません。スカラシップ生の対象となった方には合格発表時に、Web出願マイページにて通知します。スカラシップ制度の詳細は、P31をご覧ください。

Q 総合型選抜や学校推薦型選抜で合格しても、スカラシップ制度に挑戦できますか？

A 総合型選抜、学校推薦型選抜で合格した方は、一般選抜〔前期〕・大学入学共通テスト利用選抜〔前期〕を再受験することでスカラシップ制度に挑戦できます。その場合、必ず合格した学科のみに出願してください。また、スカラシップ生を対象にならなかった場合でも、総合型選抜、学校推薦型選抜の合格を取り消すことはありません。

Q 一般選抜〔前期〕の1日目と2日目で受験する科目を分けて受けても良いですか？

A 試験日ごとに合否判定を行います。受験予定の試験科目は試験日ごとに必ず受験してください。志願する学科の指定教科や指定教科数に注意してください。

Q 一般選抜で自分が受験する試験科目は、出願時に申請するのですか？

A 事前に受験予定の試験科目を申請する必要はありません。試験当日は受験予定の試験科目の開始30分前までに試験室に入室し、受験してください。その際、志願する学科の指定教科や指定教科数に注意して受験してください。

Q 高校を卒業してから年数が経っているため調査書が取得できません。どうしたら良いですか？

A 「卒業証明書」と「成績証明書」の2点をご用意ください。「成績証明書」が取得できない場合は「単位取得証明書」を、いずれも取得できない場合は「調査書及び成績証明書不発行証明書」をご用意ください。

Q 日本学生支援機構奨学金の予約採用について教えてください。

A 入学前の予約採用については、現在、在学している学校の奨学金対応窓口にご相談ください。募集回数や締め切り時期は在学する学校によって異なります。予約採用で不採用になった場合でも、入学後に再度申し込むことができます。入学後の対応窓口は学生課となります。

北海道科学大学在学生の出身校について (地域別・50音順)

北海道(札幌市)

池上学院/札幌旭丘/札幌あすかぜ/札幌厚別/札幌英藍/札幌大谷/札幌大通/札幌大通(定時制)/札幌丘珠/札幌開成/札幌北/札幌清田/札幌啓成/札幌啓北商業/札幌工業/札幌工業(定時制)/札幌光星/札幌国際情報/札幌琴似工業/札幌琴似工業(定時制)/札幌白石/札幌真栄/札幌新川/札幌新陽/札幌静修/札幌聖心女子学院/札幌西陵/札幌創成/札幌第一/札幌月寒/札幌手稲/札幌稲雲/札幌東陵/札幌南陵/札幌西/札幌白陵/札幌東/札幌東商業/札幌平岡/札幌平岸/札幌北斗/札幌北陵/札幌南/札幌藻岩/札幌山の手/札幌龍谷学園/東海大学付属札幌/藤女子/北星学園女子/北星学園大学附属/北嶺/北海/北海学園札幌/北海道科学大学/有朋

北海道(札幌市を除く)

旭川永嶺/旭川北/旭川工業/旭川工業高専/旭川実業/旭川志峯/旭川商業/旭川藤星/旭川西/旭川東/旭川南/旭川明成/旭川龍谷/足寄/厚岸翔洋/網走桂陽/網走南ヶ丘/網走南ヶ丘(定時制)/遺愛女子/石狩翔陽/石狩南/岩内/岩見沢西/岩見沢農業/岩見沢東/岩見沢緑陵/浦河/枝幸/江差/恵庭北/恵庭南/江別/えりも/遠軽/大麻/雄武/小樽桜陽/小樽水産/小樽湖陵/小樽双葉/小樽未来創造/小樽明峰/おといねっぶ美術工芸/音更/帯広大谷/帯広北/帯広工業/帯広三条/帯広農業/帯広柏葉/帯広南商業/帯広緑陽/海星学院/北広島/北広島西/北見工業/北見商業/北見柏陽/北見藤/北見北斗/北見緑陵/清里/釧路工業/釧路工業(定時制)/釧路工業高専/釧路江南/釧路湖陵/釧路東/釧路北陽/釧路明輝/倶知安/倶知安農業/クラーク記念国際/駒澤大学附属苫小牧/札幌日本大学/鹿追/静内/標津/士別翔雲/清水/下川商業/斜里/白樺学園/知内/砂川/星槎国際/清尚学院/鷹栖/滝川/滝川工業/滝川西/伊達緑丘/千歳/千歳北陽/津別/天塩/当別/苫小牧工業/苫小牧工業高専/苫小牧中央/苫小牧西/苫小牧東/苫小牧南/富川/中標津/長沼/七飯/名寄/根室/登別明日中等教育/登別青嶺/函館/函館大谷/函館工業/函館工業高専/函館白百合学園/函館水産/函館大学付属柏稜/函館大学付属有斗/函館中部/函館西/函館ラ・サール/函館稜北/羽幌/東川/日高/美唄尚栄/檜山北/深川西/武修館/富良野/富良野緑峰/別海/北照/北海道大谷室蘭/北海道芸術/北海道栄/北海道文教大学附属/本別/幕別清陵/南富良野/室蘭工業/室蘭栄/室蘭清水丘/室蘭東翔/芽室/紋別/八雲/夕張/湧別/酪農学園大学附属とわの森三愛/利尻/立命館慶祥/留辺蘂/留萌/稚内

青森県

青森/青森北/青森商業/青森西/青森東/青森山田/大湊/木造/黒石/五所川原/三本木/三本木農業恵拓/松風塾/田名部/千葉学園/東奥学園/東奥義塾/十和田工業/八戸/八戸北/八戸工業大学第一/八戸工業大学第二/八戸西/八戸東/弘前工業/弘前中央/三沢

岩手県

一関学院/一関第一/釜石/久慈/不来方/花巻北/水沢/盛岡第一/盛岡第三/盛岡第四/盛岡第二/盛岡中央/盛岡南

宮城県

飛鳥未来きずな/泉/秀光中等教育/白石工業/聖和学園/富谷/古川/利府

秋田県

秋田/秋田令和/新屋/聖霊学園/能代/横手/横手城南

山形県

鶴岡北/羽黒

福島県

郡山/平工業/橘/伊達/原町/福島成蹊

茨城県

茨城/S/清真学園/第一学院(高萩校)/筑波/鉾田第一/水戸啓明/水戸第二

栃木県

宇都宮南

群馬県

桐生

埼玉県

城北埼玉/細田学園

千葉県

志学館高等部/松戸(県立)

東京都

NHK学園/桜蔭/関東第一/城北(私立)/東京家政大学附属女子/豊島/豊島学院/目黒学院

神奈川県

公文国際学園高等部/湘南/大和

富山県

富山第一/新川

石川県

北陸学院

山梨県

日本航空/富士河口湖

長野県

長野西

岐阜県

聖マリア女学院/吉城

静岡県

加藤学園暁秀

愛知県

愛知/安城学園/金城学院/向陽/滝/緑

京都府

綾部

大阪府

大阪学芸/枚方津田

兵庫県

六甲アイランド

奈良県

飛鳥未来

鳥取県

米子松蔭

岡山県

鹿島朝日

山口県

精華学園

香川県

坂出/高松中央/丸亀城西

愛媛県

宇和島南

福岡県

筑紫女学院/西日本短期大学附属

沖縄県

N/開邦/興南/那覇

地域創造学部
地域創造学科

進め。ありがとうが呼ぶほうへ。

文系を、進化系に。
情報科学部
経営情報学科

北科大初の
文系学部
新設!

2027年4月手稲駅前 新キャンパス誕生

※内容は学部学科名称を含めて予定であり、計画変更の可能性があります。

特設サイトをのぞいてみよう!



学科別
オープンキャンパス

学科の学びにフォーカスしたプログラムを実施!

2026
5.23 SAT

都市環境学科



薬学科 臨床工学科
オープンキャンパス

「薬剤師」・「臨床工学技士」の仕事がわかる!

2026
6.27 SAT 9.13 SUN

臨床工学科



全学部対象
オープンキャンパス

全ての学部・学科を比較できる多数のプログラムを実施!

2026
7.26 SUN 10.10 SAT 2027
3.20 SAT



出張
オープンキャンパス

開催 旭川 釧路 函館

2026
8.29 SAT



OPEN CAMPUS



LINE 最新情報の発信や個別相談を開催しています!



お申し込み方法 本学ホームページから
お申し込みください

右記QRからオープンキャンパスページへ。各イベントの
お申し込みは開催日の1ヶ月前から開始予定です。

北海道科学大学
オープンキャンパスページ



お問い合わせ先 〒006-8585 北海道札幌市手稲区前田7条15丁目4-1
TEL:011-688-2381(直通) FAX:011-688-2392

0120-248-059

入試
広報課

オープンキャンパスの日程及び実施については変更になる場合があります。各イベントの詳細は本学ホームページでご確認ください。